

公益社団法人 山形県柔道整復師会広報誌



# 山形柔整会報

Volume 306



 公益社団法人 山形県柔道整復師会  
<https://www.sha-yamasetu.or.jp/>

## 山形柔整 令和7年1月号 2025/1 Contents

- 1 | 年頭の挨拶 公益社団法人山形県柔道整復師会会長 佐藤 公司
- 2 | 年頭の挨拶 日本スポーツ協会会長 衆議院議員 遠藤 利明
- 3 | 年頭の挨拶 復興副大臣 衆議院議員 鈴木 憲和
- 4 | 年頭の挨拶 衆議院議員 加藤 鮎子
- 5 | 年頭の挨拶 山形市長 佐藤 孝弘
- 7 | 年頭の挨拶 山形県議会議員 伊藤 重成
- 8 | 年頭の挨拶 山形県医師会会長 間中 英夫
- 9 | 各部の今年の抱負
- 10 | シリーズ「会長対談」
- 18 | 事業報告
- 24 | 地区だより
- 32 | ボランティア活動報告
- 36 | 介護予防機能訓練事業
- 37 | 学術コーナー
- 38 | シリーズ「昔は良かったなあ」
- 40 | シリーズ「この人」
- 43 | 会員の広場「ティータイム」
- 49 | 会の動き
- 53 | 会員の異動・編集後記



# 令和7年 新年のご挨拶

公益社団法人 山形県柔道整復師会  
会長 佐藤 公 司

令和7年の輝かしい新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。会員の皆様におかれましては、旧年中に賜りましたご協力に対し衷心より御礼申し上げます。

本年の干支（えと）は巳年です。脱皮をする蛇のイメージから巳年は「復活と再生」を意味するそうです。植物に種子ができれば始める時期、次の生命が誕生する時期など、新しいことが始まる年になるとも言われています。また、蛇には、たくましい生命力があり、脱皮をするたびに表面の傷が治癒していくことから、医療では、治療、再生のシンボルともされています。

昨年国内では、能登半島地震や台風、豪雨など、全国各地で大きな被害がもたらされました。県内においても、7月25日から26日にかけて庄内・最上地域を襲った記録的な大雨によって、氾濫・浸水・橋の流失・土砂崩れ等が生じ、人的被害も発生しました。幸い当会の会員には大きな被害は確認されておりませんが、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧を願っております。

一方、国外においては、3年近くになるロシアによるウクライナ侵攻、加えて一昨年10月から始まったイスラエルとハマスの対立、隣国の脅威など、国際的にも予断を許さない状況にあります。また、地球温暖化等による異常気象の影響等についても注視していく必要があります。これらの問題はエネルギー価格や物価高騰に繋がり、国民生活や社会経済活動に深刻な影響を与えております。特に我々の業務においても材料関係の値上がりも深刻であります。物価高騰に直面する施術所の負担軽減に向けた対策として、一昨年も県から支援金を頂きましたが、今年も県に対し物価高騰支援金の要望を、顧問県議の方々のお力添えを賜りながら働きかけてまいります。

さて、柔整業界においては、昨年12月2日から現行の健康保険証が新たに発行されなくなり、マイナ保険証を基本とする仕組みに移行しました。それに伴い、マイナンバーカードを用いて患者の資格情報のみを取得できる仕組みが始まりました。この取り組みは柔道整復療養費のオンライン請求導入へと繋がるものと思っています。

また、今年当会の大きな行事として、東北ブロック会山形県大会が7月26日・27日、山形市で開催します。柔道大会は上山市で学術大会は山交ビル7階で行います。そして、懇親会は山形国際ホテルにおいて開催する予定です。地域医療の一端を支える柔道整復師として、また、学術・技術の研鑽を積むためにも、多くの会員のご参加をお願い致します。

結びに、本年も会員皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、新しい年が先生方お一人お一人にとって充実した幸多き年となりますことを祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和7年元旦



## 年頭のご挨拶

日本スポーツ協会 会長  
衆議院議員

遠藤 利明

令和7年の新春を迎え、心よりお慶び申し上げます。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

山形県柔道整復師会におかれましては、柔道整復の進歩・発展と柔道整復師の資質向上にご尽力され、国民の健康・福祉に大きく貢献していただきました。これまでの貴会の皆様のご尽力とご貢献に対し、深く敬意を表します。

現在、社会全体や医療分野のDXが進む中で、柔道整復療養費においても、公的な関与の下に請求・審査・支払いが行われる仕組みとして、オンライン請求の導入が検討されています。併せてオンライン資格確認については、昨年12月2日に保険証の新規発行がされなくなることに合わせて義務化しており、義務化に先立ち昨年4月から資格確認限定型のシステム運用を開始しています。

このような動きは、施術所等の事務の効率化、施術のさらなる質の向上につながり、国民に良質な施術が提供されると考えており、貴会のご協力には大変感謝しております。

また、今年の柔道整復療養費改定においては、改定率+0.26%を確保しました。この中で、施術所における光熱費等の上昇を踏まえ、電療料を引き上げたほか、他産業等における賃上げの状況や医療DXへの対応といった観点を踏まえ、初検料を引き上げたところで

す。次期柔道整復療養費改定に向けた議論においては、今般の料金改定を踏まえつつ、引き続き、皆様の意見を丁寧に向いながら、現場の皆様がより良い施術をできるよう、検討を重ねていきたいと思っております。

また、急速な少子高齢化や医療技術の高度化、医療・介護ニーズの多様化などにより、我が国の医療・介護を巡る環境が大きく変化している中で、医療・介護の連携を強化し、地域包括ケアシステムの構築を推進することは、今後さらに重要となってまいります。

このような状況の中で、傷病を抱える方々も含め、国民が生活の質の向上を図りながら安心して地域で暮らしていくために、柔道整復師の果たす役割は、引き続き大きなものと考えております。

柔道整復師の皆様方におかれましては、引き続き研鑽を重ね、これまで以上にその真価を発揮なさっていくことを期待しております。

最後になりますが、本年が貴協会にとって、実り多き素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げ、年頭に当たっての私の挨拶といたします。





## 年頭のご挨拶

復興副大臣  
衆議院議員

鈴木 憲 和

年頭にあたり、謹んで初春のお慶びを申し上げます。

平素より、貴会の皆様からたくさんの励ましやご指導を頂きまして、心より感謝申し上げます。

会員の皆様におかれましては、山形県の医療福祉社会へのご貢献に、深く感謝申し上げますとともに、長年培われてきた伝統ある柔道整復術を通し、県民の健康に寄与されておられますことに、心から敬意を表します。

皆様には、更なる技術の研鑽と後進の育成に努められ、本年も益々ご活躍されますことをご期待申し上げます。

私も、皆様方のご意見やご指導を頂き、さらに連携を深めながら、地域や日本が抱える諸課題について真摯に取り組む、国政に邁進して参ります。

今年一年が皆様にとりまして、健やかで明るい年になりますよう、そして更なるご活躍、ご繁栄に繋がりますよう、ご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和7年初春





## 年頭のご挨拶

前 内閣府特命担当大臣  
衆議院議員

加 藤 鮎 子

公益社団法人山形県柔道整復師会の皆様、あけましておめでとうございます。

皆様にはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

山形県柔道整復師会の先生方におかれては、学術・技術の研鑽に不断のご努力を重ねられ、地域医療の振興と社会福祉の充実にご貢献を頂いていることに深甚の敬意を表します。

患者様が負った打撲や捻挫、骨折などの損傷を保存的に治療して回復を図る、整復・固定、手技・運動・温熱などの日本の伝統医学の施術による療法は、今日まで長く地域の接骨院として、“ほねつぎの先生”として、多くの患者様から安心と信頼を寄せられています。

私の父 紘一は6人兄妹でしたが、父が幼い頃、兄たちと外遊びや川遊びをする中で、すぐ上の兄たちは時折 怪我をして、当時ご近所付き合いを頂いていた「“ほねつぎの先生” から治療して頂いたものだ。」と話していたことが改めて思い出されます。

祖母や父母が、その接骨院の先生のことを「“大先生、若先生”とお呼びしていた。」と話していたことから、二代に亘って長く親しくお付き合いを頂き、お世話になっていたことに改めて感謝と敬愛の念を深くしております。

私の祖父母と父母、伯父・叔母たちがそうだったように、柔道整復師の先生方には今日においても患者様だけでなくそのご家族や関係者の不安や懸念にも心を寄せ、親身になって説明し、励ましてくださる“ほねつぎの先生”として、施術に留まらない、優しく頼もしい存在でいらっしゃるのだらうと思います。

山形県柔道整復師会におかれては、1世紀を超える光輝ある歴史を刻まれる中で時代の変遷を的確に捉えられ、先生方の施術の研鑽、学術の向上・発展に資する事業はもとより、近年激甚化・頻発化している災害時の救護活動をはじめ、スポーツイベントや各種催事でのボランティア活動、県民の方々の健康、高齢者の方々の福祉、柔道をとおした青少年の育成など、本県の地域医療の振興と社会福祉の充実に多大なご尽力とご貢献を頂いております。

先生方には、今日益々重要且つ多様化している医療・医学への県民のニーズにお応え頂く先駆的な取り組みを、一層力強く推し進めてくださることに大きな期待を寄せる次第です。

私も、先生方から賜っておりますご指導とご支援を胸に刻み、地元国会議員として国政並びに当地域の発展とともに、山形県柔道整復師会の意義ある事業を、先生方のご活躍を、全力で応援してまいります所存です。

結びにあたり、新しい年の公益社団法人山形県柔道整復師会の益々のご隆盛並びに先生方のご健勝とご多幸、ご繁栄を心よりお祈り申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

令和7年1月吉日



## 年頭のごあいさつ

山形市長

佐藤 孝 弘

新年あけましておめでとうございます。

公益社団法人山形県柔道整復師会の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

貴会におかれましては、高い技術に基づく施術を行われ、市民に身近な「接骨院・整骨院」として、また、スポーツにおけるトレーナー活動や高齢者の方々に対する運動機能の維持・向上に向けたサービスを提供いただくなど、市民の健康増進や介護予防に大きくご貢献いただいております。こうした皆様のご尽力に対しまして、深甚なる敬意と感謝の意を表します。

さて昨年、山形市は、市制施行135周年を迎えました。その節目の年に、「山形花笠まつり」や「日本一の芋煮会フェスティバル」、「山形まるごとマラソン」等の大規模なイベントの通常開催をはじめ、一昨年末にオープンした道の駅「やまがた蔵王」では、12月に来場者が早くも170万人を突破するなど、社会経済活動が再び動き出していることを実感できた年となりました。

令和7年度は、山形市の次期計画となる「(仮称)山形市発展計画2030」の初年度になります。2大ビジョンである「健康医療推進都市」「文化創造都市」を堅持するとともに、山形市の持っている強みを活かし、さらに伸ばすことで、引き続き誰もが安心して心豊かに暮らせる持続可能なまちを目指してまいります。

とりわけ、福祉行政においては「健康でいきいきと暮らせるまちづくり」を基本方針のひとつとし、誰もが住み慣れた地域で自立した生活を送ることができ、一人ひとりが生きがいや役割を持ち、支え合いながら安心して暮らしていくことのできる「地域共生社会の実現」を重点施策としております。

令和6年度から8年度を計画期間とする「山形市高齢者保健福祉計画（第9期介護保険事業計画）」においては、多様な関係者が連携・協働しながら、医療、介護、介護予防、住まい、自立した日常生活の支援が住み慣れた地域で包括的に行われる「地域包括ケアシステム」を、深化・推進していくことを目標に掲げ、「住み慣れた地域とともに支え合い、自分らしくチャレンジできるまちづくり」を目指しております。

また、健康の保持・増進、健康寿命の延伸に向けましては、食事（S）、運動（U）、休

養（K）、社会（S）、禁煙・受動喫煙防止（K）に留意する「SUKSK（スクスク）生活」を推進するため、健康ポイント事業や健康講座などの様々な取組を行っているところです。

まちづくりにおいては、「歩くほど幸せになるまち」をコンセプトに、社会実験を重ねながら、ウォークアブルな空間の創出を順次進めております。中心市街地では「世界かんがい施設遺産」にも選ばれた山形五堰の一つである御殿堰を活かし、「小径と余白のある町」をコンセプトとした、「粋な町 七日町（粋七（いきなな））」エリアの整備を本格化し、エリア全体で一体性・連続性がある居心地がよく、歩きたくなる空間を創出し、市民の健康増進、中心市街地の賑わい向上、観光誘客につなげてまいります。

人生100年時代を迎える中、こうした取組を着実に推進し、高齢者を含むすべての市民が、健康で役割をもってチャレンジし続けることができる社会を実現するためには、貴会をはじめとする医療、リハビリテーション、福祉の専門職の皆様と行政との連携や、健康づくりや介護予防対策を推進していくことが不可欠であります。高い専門性やご知見をお持ちの貴会の皆様には、引き続きお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、今年の干支は「巳年」であります。再生や変化を繰り返しながら物事が柔軟に発展していく年になりますよう、そして公益社団法人山形県柔道整復師会のますますのご発展と、新しい年が皆様にとりまして素晴らしい一年となりますよう心から祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。







## ご挨拶

山形県議会議員

伊藤重成

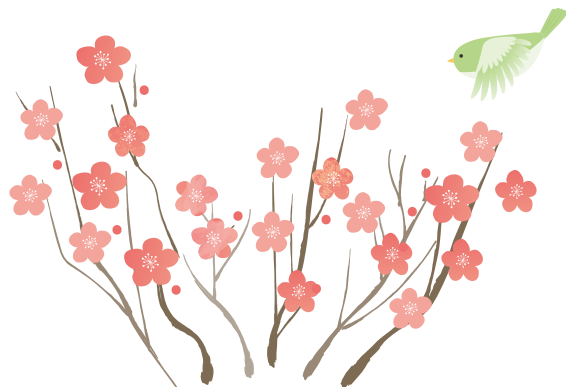
新年明けましておめでとうございます。

私共顧問県議団は日頃より柔道整復師会の皆様に公私にわたりましてご指導賜り感謝いたしますとともに10月の総選挙では遠藤代議士、鈴木代議士、加藤代議士をご推薦いただき当選がかなうことができました。心より御礼申し上げます。

昨年を振り返れば元日に能登半島地震が発生し地形の複雑さから復旧に時間を要する間に豪雨災害が7月25日に起きてしまいました。さらにはその豪雨災害は県内の酒田地区、最上地区にも及び被害総額約1,000億円に及びこれまでにない最大級の災害となりました。ようやく復旧が始まったばかりです。

そのような中、物価高は一向に収まる気配は見えず医療福祉を取り巻く状況は公定価格を起因に厳しい状況にあります。県議会9月定例議会では貴会との意見交換を通じていただいたご意見を物価高対策費として織り込むことができました。今後も是非顔を合わせる機会を頂戴し県の施策に反映して参りたいと存じます。

結びに皆様のいっそうのご発展を祈念申し上げましてご挨拶といたします。





## 新年のごあいさつ

山形県医師会

会長 間 中 英 夫

新年あけましておめでとうございます。謹んで新春のお喜びを申し上げます。

令和6年5月の役員改選に伴い、中目前会長の後任として山形県医師会会長に就任いたしました。山形県医師会では勤務医の会長は初めてであり、山形大学出身としても初めてです。山形県の地域医療の充実・発展のために精励する所存ですので、今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、山形県においては、人口減少、医師不足、医師及び診療科の偏在など、医療を取り巻く環境は厳しくなっております。

こうした中、本会では、後継者のいない医療機関において第三者が医業を引き継ぐ、医業承継を支援する事業を進めております。譲渡希望者と開業希望者のマッチングを進めるサイトを令和7年1月に公開予定ですので、関心のある方々にご案内いただければ幸いです。

また、医学生に医師会活動に参加いただくことで、組織強化につなげていくため、令和6年4月に「山形県医師会医学生会員」制度を設置いたしました。昨年11月末時点で、159名の医学生に加入いただいております。

ほかにも、本会では、サイバーセキュリティ対策、医療従事者安全確保対策、医療的ケア児者への支援を含む在宅医療の推進など、様々な課題に対応する施策を実施し、県民の皆様の健康維持・増進に努めてまいりますので、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、山形県柔道整復師会の今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝、ご活躍をご祈念申し上げます。



## 各部の今年の抱負



### 総務部

今年の東北ブロック大会は山形県が主管となります。少年柔道大会・形競技会並びに学術大会の成功に向けてしっかり準備をして参りたいと思います。また、山形 Re:Bone 会議も開催し、頂いたアイデアを会の活性化に繋げていきたいと思います。更に会員増の為に本会だけでもできることに取り組んでまいります。本年もどうぞ宜しくお願い致します。



### 保険部

医療DX、人々の生活をより良い状態に変革する時代。オンライン資格確認、マイナ保険証の運用が始まりました。近未来の電子請求化も直近に捉え、更なる問題が待ち受けます。昨年は料金改定の年でしたが、依然として柔整界には厳しい内容のものであります。向後も会員の皆様には、有益となる保険情報を収集し発信してまいります。



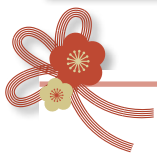
### 学術部

今年の学術部は、東北ブロック学術大会が山形県で開催予定ですので、その成功に向けて準備していきたいと思います。また、県学術講習会での何か新しい取り組みを考えていきたいと思います。会員の皆様からは、どなたか学術講習会での講師を推薦していただきたいと思います。



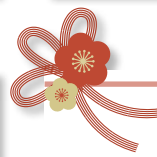
### 広報部

昨年よりリニューアルした会報は、広報として様々な機関に配布したいと考えております。他団体や個人開業の施術所にも配布し会をPRしたいと考えております。また、来院していない方への広報手段はどのような形が効果的なのかを引き続き検討してまいります。



### 経理部

昨今の会員数の減少と請求金額の減少に伴い、会の収入が激減しております。それに加え新入会員の社団離れも問題になっています。各会員が現状を踏まえつつ、これからの会発展のために皆様から御意見をお聞きし対策してまいりますので、ご指導ご協力をよろしくお願いいたします。



### 柔道部

第14回公益社団法人山形県柔道整復師会少年少女柔道大会・形競技会は令和7年3月9日（日）に山辺町武道館で開催予定です。東北ブロック少年柔道大会・形競技会は令和7年7月26日（土）三友エンジニア体育文化センター（上山市体育文化センター）で開催予定です。公益社団法人日本柔道整復師会少年少女柔道大会・形競技会は11月に東京都文京区の講道館で開催予定です。上記少年少女柔道大会・形競技会出場選手の健闘を願っています。

昨年は100周年記念号としてオリエンタルカーペットの渡辺社長の記念講演要旨を掲載しましたので、「会長対談」は今回が初めてとなります。記念すべき第1回目のお客様は成長を続けるダイバーシティメディア社長の吉村和文様をお招きいたしました。山形地区広報の関洋明会員と親交がおりだとのことでお声がけ頂きました。閉塞感が漂う業界にとっても有意義な提案も頂きました。

出席者	ダイバーシティメディア社長	吉村 和文 様
	公益社団法人山形県柔道整復師会会長	佐藤 公司
	同副会長兼広報部長	稲毛 英俊
	同広報部員・山形地区副地区長	関 洋明

**吉村** 本日はお招きいただきましてありがとうございます。私は吉村和文と申しまして、ダイバーシティメディアともとはケーブルテレビ山形という会社を作らせて頂いて、その後ムービーオンという映画館、取締役をしておりますけれども、モンテディオ山形の社団法人から法人へ移すときから、また更にはバスケットのパスラボ山形ワイヴァンズ、その他にも山新さん・YBCさんなど様々なオール山形で形成したデータセンターとか、それからバーチャルシティというICT会社、また東海山形高校も今経営させて頂いています。先ほど関さんのほうからもありましたけれども、湯殿山神社の奉賛会会長を現在勤めておまして、そちらの婦人会の方の代表だったのが関さんのお母さんで、そして関さんは神輿会の方の会長でもあったということもあって、そういうご縁でお付き合いをさせて頂いております。実はこの山形県柔道整復師会、元の県接骨師会は父親がとてもお世話になっておましていろいろなことを思い出します。鹿野道彦農林水産大臣もいましたし、彼もとても思いを持っていてよく当時の診療報酬の話を父とやっていたという記憶がございます。そういう父の後ろ姿を見ていてとてもこの会をリスペクトしているんだなというふうに思っておりました。よく医療福祉の4団体と父は言っていたんですね。医師会、歯科医師会、薬剤師会、そして接骨師会と、この4つがしっかり地域の医療を担っているということがとても重要なんだなんていう話を、良く言っていたのを記憶しています。そんなこともありまして、友好関係を持っている方々がたくさんいますけれども、今日はそういう意味で関さんからお話があった時に、とても私も光栄に思っ2つ返事で快諾させて頂いたというところがございます。まだまだ私も若輩でありますしまだまだ勉強不足でありますけれども、少しでも会の皆さんに参考になればということで、何か役に立つことがあればいつでも言って頂きたいと思しますので宜しくお願い申し上げます。

**稲毛** では早速会談に入りたいと思います。今、吉村さんの方からお話が出ました元顧問の吉村和夫さんについてまず最初にお話したいのですが、長年当会顧問としてご指



導を頂きまして本当にお世話になりました。最初の市長選の時に薬師町の選挙事務所に電話投票依頼に行った時のことですが、社長さんと弟さんとお二人で対応していただきました。あの時の社長さん、すごく厳しい顔をしていらっしゃいました（笑）。弟さんがとてもにこやかで、これは政治家吉村和夫さんの後継者は弟さんがやって、お兄さんは別のことを考えているのかなとちょっと感じたことがありましたが、その数年後にケーブルテレビ山形を始められたということがございました。

**吉村** 今から30年前の話ですね。そうでしたか。本当に皆さんからは仲間みたいな感じで、選挙だけじゃなくいろいろなところで声をかけられたり声をかけたり。昔長岡先生とか関さんのお父さんもそうですけれども、父の昔秘書だった人の息子さんの田苗君とか。それでうちの父は膝が弱い人でしたので、いろんな先生方からお会いするたびにアドバイス頂いたり触って頂いたりしていたのを記憶しています。だからそういう意味では、私も昔から接骨師会というのうちの父との関係がとても深い団体なんだなと思ってました。



**会長** そういえば何年前か前、長岡先生がまだご健在の頃、吉村和夫さんが治療時に着用するジャージがまだうちにあるんだって言ってました。亡くなられた今、そのジャージを家族に届けた方が良いのか、捨てるわけにもいかない。どうしたらよいか等という相談を受けたことがありましたね。

**吉村** そうでした。長岡先生にはよく行ってたんですね。特に晩年の頃は常にちょっと行って足や膝をやって貰ってましたね。その後、息子さんも何度か仏壇の方に来られましたけどね。本当に皆さんと交流をさせて頂いておりましたし、亡くなって20年になりますけれども改めて本当にありがとうございます。

**会長** 我々の会の話じゃないんですけども、私は高校・大学でウエイトリフティングをずっとやってたんですが、山形県ウエイトリフティング協会の3代目会長が吉村和夫さんなんです。そして、この業界に入ったら本会の顧問に吉村和夫さんがおられたんですね。その時は、何らかのつながりを感じましたね。

**吉村** 覚えてます。

**会長** 山形県ウエイトリフティング協会50年史に掲載してある、歴代会長の写真をコピーして持ってきました。初代の華山親義さんは分からないんですけども、2代目は鹿野彦吉さん。それで吉村和夫さん3代目、鹿野道彦さんが4代目なんですね。

**吉村** あ、みっちゃん、道彦さんの方が後なんですね。

**会長** 平成7年に山形県で国民体育大会が開催されたんですが、国体開催前に吉村さんから鹿野さんに会長が変わりました。その時、吉村さんが今度の会長は衆議院議員だ。という挨拶をしていたことが、今でも記憶に残っています。しかし、お話を聞くと吉村和夫さんと鹿野道彦さんは、言い方が変かもしれませんが、いつも一緒なんです。

ね。

**吉村** だってうちの父はもともと鹿野彦吉の秘書だったんですよね。でも素晴らしいですね、副知事が初代で。鹿野彦吉さんは経済企画長官だしね。山形市長だし農林水産大臣だし、ほんと素晴らしい方々。

**会長** 確か私が選手生活を終えた時は吉村さんが会長でした。選手時代も大変お世話になりましたが、本会顧問としても吉村さんには、お力添えを頂きありがとうございました。

**吉村** ちょっと協会の話とは離れますが、うちの父と鹿野彦吉の出会いは、うちの父親が山形南高校に進んだ時に山形の警察署長だったうちの祖父、父親が亡くなるんですよ。その遠縁に吉村敏夫という兄がいて、それが今の吉村県知事の旦那の親父ですね。県の教育長とか総務部長とか出納長まで行った方なんですけども、この方が亡くなって、うちの父がもう就職先がなくて、それで鹿野彦吉さんの秘書になるんですね。それが山形大学でボクシングしてましたから、山大のボクシング部時代に就職するんですよ。ところが鹿野彦吉先生は選挙がめちゃくちゃ弱くてですね、10回やって5勝5敗です。2回連続落選なんかして、ほんと食っていけないような時代でもずっと20代の秘書をやってて、それで東京に行って私が生まれるんです。帰ってきてそこから県議員になっていくんですけども、だから鹿野彦吉はうちの父の父親代わりみたいな人だったんですね。そういう意味では鹿野道彦っていうのが自分の弟みたいな感じで。だから鹿野彦吉親父がいて吉村和夫長男、それで弟に鹿野道彦みたいな。だからここはセットなんですよ（笑）。湯殿山もセットでしたし山形もセットでしたね。嬉しいです。このような写真を見せて頂いてありがとうございます。懐かしいですね。

**会長** 今のお話をお聞きして、本当に鹿野さんと吉村さんとはセットなんだなっていうことが納得しました。

**稲毛** 先ほどケーブルテレビを始められたという話がちょっとありましたが、あの当時ケーブルテレビというとまだ電波障害のあるところがメインで、そういう中でこれを始められたっていうのはどのようなお考えだったのでしょうか。

**吉村** うちの父が最初に市長に立候補したのが55歳くらいの時で私が22歳くらいの時だったんですね。落選したんですがその時に郵政大臣が当時うちの父の応援に来られたんですね。当時うちの父は保守のど真ん中から立候補しましたから竹下登さんとかも麻生太郎さんとかお歴々がたくさん来て、郵政大臣から吉村さんがもし当選したら山形をテレトピア地点にするよと。今から衛星がどんどん上がるから、国としてもバックアップするからそれを受けるテレトピアの設備を作ってみたいだね。その時にうちの父が落選し同じく立ってた米沢の高橋幸翁さんが当選して、先に高橋幸翁さんのところにケーブルテレビが行っちゃったんです。私は心の中であれがあったら山形もっと活性化するなと思ってました。父がもう1回立候補して2回目も負けるんですね。それで父の秘書を辞めてケーブルテレビを作り出すんですよ。1992

年に会社を設立して94年に放送開始をします。ちょうど30年前に放送開始しました。この時は父が落選議員ですから私は無一文。だけどやりたいと。当時山形はY T Sさんがキー局を変えてテレ朝になったことで山形エリアではフジテレビが見られなくなったんですね。なんとか高いアンテナを上げて仙台放送を流すんですけども、その時にこのケーブルテレビ局を作るってなった時にやっぱり2~30億かかるんですが、そんなことも全然わからなくてとにかく思いだけが先行して山形銀行と当時の殖産銀行の門を叩くわけですね。山形銀行に長谷川吉茂さんがいて、殖産銀行に長谷川憲治さんがいて、お二人がとっても親身になって聞いてくださいました。やりたいのはわかるけれども、持ち逃げされても困るからここに1ヶ月以内に1億円持ってきなさいと言うんですよ。私はやりたかったから父の後援会をずっと回ったり知ってた方をお願いして、200万ずつ50社から出資を頂くんです。それで1億円になりましたと持って行ったらその場でわかったと20億円を融資頂いたというのが一番最初です。でもそれは今の山形だったら絶対あり得ないというか、当時その時に長谷川吉茂、長谷川憲治という最終的にはお二人とも頭取まで行かれたお2人の常務時代の若かりし40代の頃に、30代の若者に一緒に夢を見ましょうって言って頂いたことがスタートだったんです。そこからいろんなものが広がっていったというような状況ですね。

**会長** 素晴らしいお話ですね。この1億円というのが今の資本金ですね。

**吉村** 映画館をやったり東海大山形高を改築したり全部で97億円借りました。80億ぐらい返して今残っているのが残り17億ぐらいありますけれどもね。でもやっぱりそういうのってというのはみんなの応援ですよ。本当にありがたい限りなんです。

**稲毛** ニューメディアさんの方が早かったんですか？

**吉村** ニューメディアは国の金と市町村の金で作れたんですよ。テレトピア指定当時だったかな。だからうちの7年前です。

**稲毛** 先輩から、吉村さんがケーブルテレビ始められるからお前契約しろよって。

**吉村** とってもありがたい先輩でした。

**稲毛** 10月ぐらいからでしたっけ？

**吉村** そうですね。10月1日からです。

**稲毛** そうでしたよね。それを待って契約しました。

**吉村** 最もありがたい。もう第一期の一番本当に、でも何者になるか分からなかった時代ですからね、あの頃は。

**稲毛** でも他チャンネルって何かワクワク感が半端なかった。

**会長** そうでしたよね。テレビが全盛期の頃ですよ。

**吉村** ちょうどその時に1990年前半でBSとかCSとか衛星放送が出た時期なんです。1994年に我々がケーブルテレビを開局した頃に芸工大ができて新幹線が通って、それでワクワク感があった時に衛星放送も出て行って、全国的にはJリーグが出来上がって、それでサッカーを衛星を使って見るっていうような、あとはBSで世界の

いろんなスポーツが見られるようになったのがこの頃です。自分で10~15万をかけてパラボラを立てるかケーブルに入るかどちらかしかなかったんです。ケーブルテレビは団体購入だからリーズナブルに入れました。現在は国民の52%がケーブルテレビを介してテレビを観ているというところまで広まったんです。

**稲毛** 何年前だったかライブドアのホリエモンさんがTBSを買収するときに「将来はインターネットに吸収されてテレビはなくなる」と話していたことがありますが、最近はその近くに近づいているような気がします。

**吉村** 当社もインターネットを始めてその後U-NEXTさんと提携したりして、配信もテレビも衛星もそうですし、やはり何でもやれるような環境にしておかないと。テレビしか見ないという人もいるし、若い子はテレビなんか見ないでパソコンとスマホだけで充分ですという人もいます。東北のNTTの光回線の権利を全部当社が買ったんです。東北17局のケーブルテレビと連携して東北ケーブルテレビネットワークという会社を作って私が経営しています。それでNTTやスカパーと提携して東北全域をカバーしました。先ほど言ったようにインターネットもできますからU-NEXTとも提携するという形でテレビ放送プラス通信を展開しています。

**稲毛** 時代がどんどん変わりましたね。当会もその頃から随分変わりました。最初は社団法人山形県接骨師会でしたが、名称を国家資格名にしようという事で山形県柔道整復師会になりました。

**会長** 我々の上部団体に日本柔道整復師会という組織があります。以前は会の名称が47都道府県バラバラで接骨師会もあれば整復師会もあり統一性がなかった。10数年前に全国統一名称になりました。そして公益法人も取得したんです。

**吉村** アライアンスというか統一されたんですね。最初は一社でとかでやれていたことが集団として繋がってそれがスタンダードになった時はいろんなことができますよね。まさに同じでメディアの世界の統合です。

**稲毛** ダイバーシティという名称はまさにそれですよ。そうそう、全日本プロレスの社長になられた時は驚きました。

**吉村** あれはサッカーをやってバスケットをやってたら、プロレスラーの武藤敬司さんから連絡がきたんです。新日本プロレスは人気があるんだけど全日本プロレスがどんどん廃れていくのでいろんなスポーツに携わっているんで力を貸してくれないかと2回ほどいらしたんです。私は全日本プロレスの著作権はどなたがお持ちなのかと聞いたところジャイアント馬場の奥様の馬場元子さんが持っているという事でお会いして話をしたら、1,000万円する馬場のガウンを全部差し上げます、ファイヤーバードのオープンカーも差し上げますので是非お願いしますと（笑）。そんな大きなオープンカーは山形で乗れませんが、協力するので皆でやりましょうと始めたのがこれです。でも1年半くらいで他の方に売却しました。理由はサッカーやバスケットのチケットはぴあで映画のように買って観れるんですが、プロレスは未だに手売りなんです。だからチケットの管理がなかなかできないし、最終的には選手



が自分たちで持って行って入金しないで次の試合に入ってしまうなんてことも一杯あって、我々がやるビジネスではないと思ったら東京の方が全部引き取ってくれまして経験だけさせてもらった形です。

**会長** 余談になりますが武藤敬司さんは柔道整復師なんです。仙台の柔道整復師養成学校を出ているんです。

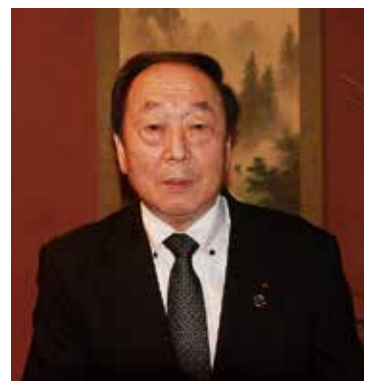
**吉村** そうなんですか。来年呼んだら良いんじゃないですか。講演に来いというといつでも来ますよ。とっても面白い人です。

**会長** 社長はいろいろ手がけていらっしゃると思いますが、今後の方向性はどのようなお考えをお持ちでしょうか。

**吉村** 山形にはこんな素敵なお店があるとかこんなおいしいお蕎麦があるとか、こんなところでお母さんが子どものためにかもしかクラブで頑張っているとかお祭りがあるとか、そういうものは全国のニュースでは取り上げないけれども我々にとって大切なのは日常のこと。我が町でどんなことがあるかまたそれを誇りに思えるような地域を愛せるために作ったケーブルテレビを充実させたいです。CATVというのは実際はコモン・アンテナ・テレビジョンと言って、コモンはコミュニケーション・コミュニティのコモンです。これがCATVのフィロソフィーというか存在理由です。だからそういうところを特化していきたい。ただそれを山形だけではなくて世界に広げたいからU-NEXTやスカパーと提携しているんです。山形の番組を地方から全世界に発信していきたいというのがあって、それはこの地域の「小さいけれどされど尊い物語」と私は言っているんですが、そういう物語にとってもこだわっていきたいと思っています。30年ずっと変わらずやってきましたが、それは父も同じだったのかもしれない。暮らしている地域を愛することが次の世代にバトンを渡していく役割なのかなと考えてます。

**会長** 我々に欠けているような素晴らしいお話を伺いました。

ここで当会のことを少しお話したいと思います。柔道整復師は大正9年国から公認されました。山形県においては、大正10年8月「山形県柔道整復師会組合」が組織され、現在の山形県柔道整復師会として現在に至っております。令和3年で会創立100周年を迎えましたが、コロナ禍の影響で延期を余儀なくされ、昨年11月創立100周年記念行事を執り行いました。他県



においては、まだ100年になっていないところが多くあります。山形県は全国に先駆けるほど会の設立が早かったと思います。また、柔道整復師には長い歴史があり、日本古来の武術の一つである柔術を源として、特に戦国時代において相手を倒す殺法と相手を助ける活法というのがあります。殺法は時代の変遷をたどり柔道となります。活法は柔道整復術として進化し接骨院・整骨院に至っています。戦国時代に柔術道場の片隅に、柔術家が怪我をした人たちの手当てをすることであった。戦

国時代が終わることで道場が無くなって治療室だけ残ったのが、現在の接骨院・整骨院の発祥のようです。

**吉村** なるほど、それで柔道整復師という名前に代わるんですね。

**会長** 明治時代に国は日本の医療を西洋医学に変えていくということから、接骨業の規制が始まりました。接骨業を営んでいた方々は廃業の運命を辿ります。しかし、大正9年に嘉納治五郎先生等が中心となり、大正9年国の公認を得て復活します。そして先ほど我々の会は大正10年にできたという話に繋がります。更に終戦後マッカーサーにより医師以外の治療の禁止が出されました。GHQや国へいろいろな働きかけや活動を行った結果、再び承認を得て今に至っている訳です。また、平成9年までは柔整養成学校は全国で14校しかなかったのが、平成9年に九州に1校もないことから、福岡に学校を一つ作りたいと厚労省に申請したら、厚労省ではこれ以上増やせないと却下したんです。それで裁判になり国が負けてしまった。それで平成10年に15校になった。そしてそこから10年間のうちに100校を超え乱立状態になってしまったんです。

**吉村** 10年間でですか？

**会長** 学校教育というよりもビジネスとしての学校経営者が増えてしまった。平成9年までの卒業生は全国で1,000人位だったのが、今では8,000人以上になって、柔整師も飽和状態になっています。

**吉村** 飽和というか需要と供給が釣り合っていないですね。

**会長** 昭和11年頃だったと思いますが、当時の柔整師会に入会すれば健康保険を使って良いということで、県内の柔整師はほとんど当会に入会していました。しかし、昭和63年頃に、同じ柔整師免許なのに社団法人に入会しなければ保険取り扱いができないのは違法だと国が訴えられこれも国が負けてしまった。

**吉村** それでは制御が効かないわけだ。

**会長** そうなんです。山形県に接骨院・整骨院が400件位あるが半分は当会に入っていない。その辺りから法令順守しない柔整師も増えてきました。また、柔整師の資格を有すれば機能訓練指導員として介護事業への参入を進めているが、思うようにことは進まないのが現状です。我々の業界は時代の動きに適応できていないのではと感じています。

**吉村** 生活衛生同業組合というのがあって、関連13団体というのはご存知ですか？そば組合、クリーニング組合、理容組合、美容組合、飲食、旅館、それから私が理事長をしている興行組合等13団体ありまして、その理事長たちが厚生労働省所管の生活衛生同業組合に入って県も金融もそこに入っているんですが、皆さん仰るのは組合に入らない人たちが増えている。その対策をどうするかという話が半分くらいあります。

**会長** 同じですね。

**吉村** 同じなんです。だからメリットをどう作るかということで、県から支援を頂いたり

県内全部で相互乗り入れをしたりしています。そんなこともやって行ってはどうでしょうか。いろいろやっているんでしょうけど。

**会長** やっていないですね。コロナ前は医師会や歯科医師会、薬剤師会、放射線技師会等保健所管轄の業界の集まりがありました。内容は各業界から会費を徴収していますので、いわゆる総会をします。その後、各業界の現状を報告した後、懇親会をして終わります。

**吉村** 厚生労働省の管轄ですよ。何を言いたいかということとそこに入って皆でやるというのも方法かなと思うんです。

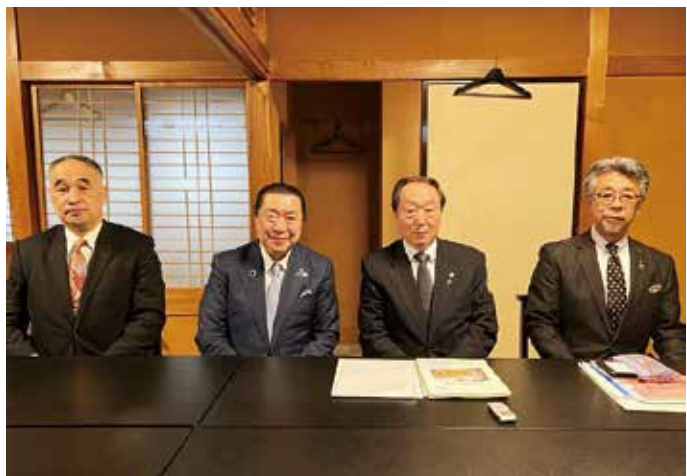
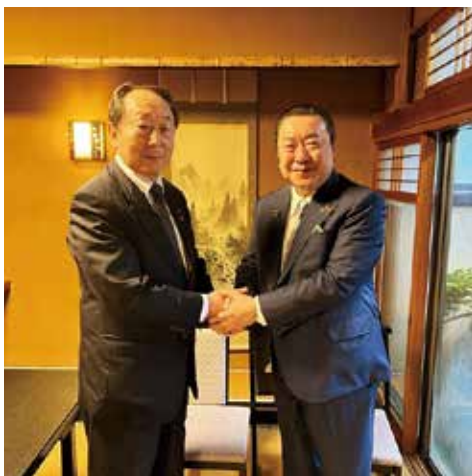
**会長** 先ほども言いましたが、以前は我々の会に入らないと健康保険が使えないという絶対条件があった。絶対条件が無くなった今、それに代わるような条件を考えなければ、更に個人契約者が増えてしまいます。全国に5万件以上の接骨院・整骨院があります。我々の公益団体の会員は1万5千人。入らない人がどんどん増えているんです。

**吉村** そうなんですね。だから他の団体、例えばスポーツ関係等と先ほどの殺法と活法のように連携をとっていけるようになれば面白いですね。

**会長** 柔道の救護や更には県や警察等と協定を結んでいるんですが、最近は救護活動が嫌だという人が増えてきているんです。

**吉村** 必要性があると思うんですけどね。でも生活衛生協同組合に入るのも良いと思います。東海大山形高の理事長をやっていますが、今は先生方の働き方改革で放課後の部活は教えられなくなりました。それはどこの学校もそうで、その解決策として別団体を作っていくという流れにもなっています。是非これを機に連携を取らせて頂きたいと思います。

**会長** 今日いろんなお話を伺って我々も変えていかなければならないと思いました。まず会員を増やすというところから始めないといけませんね。本日は貴重なお話を伺うことができました。大変ありがとうございました。



## 第67回通常総会

副会長・総務部長 稲毛 英俊

令和6年5月25日に山形国際ホテルにおいて第67回通常総会が開催されました。定款の一部改正を含む上程された議案は全て原案通り可決され今年度の事業に向けて新しいスタートが切られました。

## 少年少女柔道大会・柔道形競技会 創立100周年記念大会

副会長・柔道部長 武田 吉和

### 柔道団体

- 優勝 高橋道場
- 準優勝 酒田市柔道スポーツ少年団
- 第3位 鈴川柔道スポーツ少年団
- 第3位 高畠町柔道スポーツ少年団

### 柔道形競技

- 優勝 高橋道場
- 準優勝 柔道スポーツ少年団大道館
- 第3位 陵武会柔道スポーツ少年団

### 柔道個人 5年生

- 優勝 門脇 遥士 (立川)
- 準優勝 新田 縁 (酒田)
- 第3位 齋藤 和 (高橋)
- 第3位 大泉 穂果 (山辺)

### 4年生

- 優勝 山内虎之介 (高橋)
- 準優勝 矢萩将之助 (高橋)
- 第3位 石川 雪花 (大道館)
- 第3位 土屋 天馬 (大道館)

### 3年生

- 優勝 三宅 壺清 (連性館)
- 準優勝 小鷹 葵生 (立川)
- 第3位 保科幸之助 (袖崎)
- 第3位 佐々木陽真 (朝暘)



## 山形 Re:Bone 会議開催

副会長・総務部長 稲毛 英俊

8月18日、本会事務所会議室において昨年続きアンダー50の会員による山形 Re:Bone 会議を開催致しました。今年も4つの課題についてブレインストーミング方式でディスカッションを行いました。その中でも昨年会員を増やすためには何が必要かという課題にたいして多くのメンバーから挙げられた「入会のメリットのPR」について深掘りも行いました。



50歳未満の方々の思考や価値観を深く話し合うことで理解し、今後の会運営に反映させていければと再認識させられました。

参加者 佐藤公司会長、稲毛英俊副会長・総務部長、江口信浩総務理事、白旗寛仁総務理事、稲葉裕（山形）、土門潤（庄内）、伊藤孝之（最北）、鈴木崇士（寒河江西村山）、五十嶺宗市（置賜・メール参加）



## （公社）山形県柔道整復師会 令和6年度保険・学術講習会

### 保険講習会

保険部長 石川 敏一

去る令和6年11月10日（日）会場を山形国際交流プラザ山形ビッグウイング2F大会議室にて県保険講習会が開催されました。

本年度の講師には全国健康保険協会（協会けんぽ）山形支部業務部長の今井智浩氏をお招きし、演題「保険業務の取り扱いについて」と題し、協会けんぽ山形支部の医療費の現状と取り組みについて等詳細にお話をいただきました。

協会けんぽは全国266万事業所、3,950万人が加入している日本最大のマンモス医療保険者です。主に中小企業、小規模事業所が多く事業所全体の約8割が従業員9名以下であるとのことでした。

次に山形支部の現状についてご説明があ

りました。内容を列挙すると、医療費の推移、全国と山形県の平成28年～令和5年度までの集計比較が示されました。また、1人当たりの医療費は山形県は全国で11番目とやや高い、因みに筋骨格系及び結合組織の疾患1人当たり医療費（令和5年度）は山形県は全国平均並み¥13,958/年。次に医療機関と柔整師への負傷原因照会文章と保険者へのチラシがそれぞれ違う内容の説明がありました。さらに、柔整療養費について令和6年4月～6月まで直近の東北6県の比較表が出され、山形県は3部位の請求と3部位以上かつひと月15日以上は東北で一番低いというデータが示されました。会員の皆様はどのように思われたでしょうか。

次に、返戻（審査会返戻と事務返戻）の説明や施術で行う際にご確認いただきたいこととして、①毎月の保険証の確認 ②負傷の原因「いつ、どこで、どうして負傷したか」を施術録に記載すること ③業務上・通勤時の負傷でないか（労災適用）④交通事故なら第三者行為による負傷となること ⑤保険（療養費）の支給対象となるのか ⑥医療機関と並行して治療を行っていないかなど、詳細に説明されました。

最後に、マイナンバーの国の動きや協会けんぽのマイナ保険証の取り組みとマイナ保険証を持たない方の保険証に代わる資格



情報の発行や資格確認書（現行の保険証とほぼ同じでベースカラーが黄色となる）の発行について話され、約1時間の講演が終了いたしました。

協会けんぽ今井業務部長殿には休日にもかかわらずお越しいただきましたことに深謝並びに厚く御礼を申し上げます。以上で保険講習会の御報告といたします。

### 学術講習会

学術部長 佐藤 義弘

今回の講習会は2部構成で行われ、第一部で山形県柔道連盟安全指導協力医師である入江克宗先生による「柔道大会救護の留意点」と題して、日頃柔道競技を中心としたスポーツ大会の救護の際の頭部及び頸部損傷における処置の基礎を講演していただきました。

処置の仕方では今後の選手生命にかかわる重要な内容でした。



第二部として令和7年山形県で開催される東北ブロック学術大会に論文発表される二組の先生方による会員発表が行われました。

最北地区の早坂心大先生による「オスグッド病の疼痛緩和の手段について」と寒河江・西村山地区の奥山敦史先生、高橋明大先生、伊藤大智先生による「中体連救護班活動から見る今後の柔道整復師」の発表が行われました。

この内容を踏まえて学術部の論文審査会を経てブロック学会の発表になります。

休日のお忙しいところ、講演をお引き受けくださった入江克宗先生に厚く御礼申し上げます。

### 第17回四師会交流野球大会 及び懇親会

広報担当 関 洋明

令和6年10月15日（スポーツの日）、山形市総合スポーツセンター野球場（きらやかスタジアム）に於いて、山形市医師会・山形市歯科医師会・山形市薬剤師会、そして山形県柔道整復師会の四師会で、「第17回四師会交流野球大会」が開催されました。昨年の第16回大会は悪天候によりグラウンドコンディションが悪く野球大会は中止となり懇親会のみで開催となりましたが、今年は晴天に恵まれ素晴らしい状態での開催となりました。但し、緑色の沢山の小さいゲストがグラウンドに来場していたことは予定にないことでしたが…。

第1試合、山形県柔道整復師会 対 山形市歯科医師会 の試合が行われました。早速我々の試合でした。初回表相手のミスも有り8点を先制した我々柔整師会チームで

したが。その後は点の取り合いとなりましたが、初回の大量得点のおかげで逃げ切り勝利しました。点差はありましたが点差ほど楽な試合ではなく逃げ切った感じの勝利でした。

続いて第2試合、山形市医師会 対 山形市薬剤師会の対戦です。この試合は投打がかみ合った山形市薬剤師会が山形市医師会に勝利致しました。

3位決定戦は 山形市歯科医師会 対 山形市医師会 の対戦となりました。この試合は、調子が上がったピッチャーと打線が爆発した山形市歯科医師会が勝利しました。

そして優勝決定戦。山形県柔道整復師会 対 山形市薬剤師会 コロナ前に開催された第15回大会と同じカードとなりました。お互いのピッチャーの好投とそして得点チャンスでのナイスバッティング、そしてお互いに取った得点は5点。四師会野球大会二度目のジャンケンにより決勝戦の勝敗を決することになりました。両チーム代表1名によるジャンケン一発勝負。結果、山形県柔道整復師会野球部監督の石川敏一先生が勝ち我々山形県柔道整復師会が優勝いたしました。因みに以前に行われたジャンケン一発勝負による優勝決定戦でも石川敏一監督が勝利し優勝を決めました。ジャンケン一発勝負による優勝決定戦は負けなしです。ちょっと微妙な勝利と感じているのは私だけでしょうか。

試合後は山形グランドホテルへと場所を移し、懇親会が行われ親睦を深めました。会の垣根を超えての盛り上がりは過去の大会と変わらぬ風景のままで懇親会は閉会となりました。

来年以降も四師会野球大会は開催予定です。山形市医師会、山形市歯科医師会、山

形市薬剤師会そして山形県柔道整復師会お互いの理解、懇親を深めて行くためにも大事な大会だと思っていますので今後も参加して下さる先生方を募集しています。今後も応援の程よろしくお願い申し上げます。

#### 《試合結果》

- 優 勝 山形県柔道整復師会
- 準優勝 山形市薬剤師会
- 第3位 山形市歯科医師会第
- 第4位 山形市医師会



### 山形労働局労働基準行政関係 功労者表彰

労災保険審査委員として長年勤められた武田吉和副会長が、令和6年11月26日に令和6年度山形労働局労働基準行政関係功労者として表彰されました。大変お疲れさまでした。





## 東北ブロック学会秋田大会報告

総務部理事 江口 信浩

令和6年7月27日(土)28日(日)の両日、ブロック学会が秋田市にて開催されました。前々日に山形県特に庄内・最上地区に於いては最大級の豪雨災害が発生したと同時に、主管県でもある秋田県も甚大な被害に見舞われ、学会の開催も危ぶまれましたが、各位の御尽力により無事開催に至りました。

初日は、昨年同様に日整役員と東北各県社団役員との意見交換会が開催され様々な議題で活発な質疑応答が交わされました。その後、徳山日整学術教育部長によるお知らせと、「肩甲上腕関節脱臼」をテーマに超音波観察装置の観察法と整復・固定の日整ワークショップが行われました。その中でも、徳山部長による医学的エビデンスの積み重ねで治療法のガイドラインを作成することが必要不可欠との話がありました。今後エビデンスの構築が重要だと再確認しました。

2日目は、午前中に大曲整形外科クリニック院長の梅原寿太郎先生による「スポーツ障害と骨粗鬆症関連疾患の治療～医接双方で共通認識しておくべきこと」と題して御講演がありました。医接連携に重要となる必要な共通認識を多くの具体的症例を基に御教示頂きました。その後、会員による研究発表となり山形県からは工藤長弘会員による「厚紙副紙の強度を増す方法」という演題で、従来より患部の固定として使用している厚紙にひと手間加える事により、強度が増し尚且つ比較的安価でフィット感を得られるとの研究発表でした。日々の診療の傍ら学术论文の作成、大変ご苦勞様でした。また、この度の水害に被災され

ながらも、ブロック学会に御参加下さいました会員の皆様も大変お疲れ様でした。





第29回東北少年柔道大会  
第10回東北少年柔道年形競技会

副会長・柔道部長 武田 吉和

柔道団体

第3位 高橋道場

柔道形競技

準優勝 柔道スポーツ少年団大道館

第3位 高橋道場



第32回日整全国少年柔道大会  
第13回日整全国少年柔道形競技会

副会長・柔道部長 武田 吉和

柔道団体 (山形県選抜チーム)

一回戦 山形1対1沖縄 (代表選勝ち)

二回戦 山形0対3兵庫 (敗退)

形競技 (高橋道場)

予選敗退



## 山形地区だより

広報担当 関 洋明

### 山形地区春季学術保険講習会

令和6年2月11日（日・祝）

会場：あこや会館

山形地区春季講習会では、置賜地区の小松光先生を講師に迎え「超音波の基礎知識と活用法」を講義及び実際に超音波治療器を使用しての実技講習をして頂きました。超音波治療を行う上での注意点やコツなどいくつかの症例を例に講義をして頂きました。

また保険講習として山形地区保険部の川越義徳先生よりお話を頂きました。保険請求に関する注意点等を中心にお話を頂きました。そして、武田吉和県理事、稲毛英俊県理事、馳尾順一県理事からもお話を頂きました。



### 山形地区総会

令和6年4月21日（日）

会場：山形国際ホテル

馳尾順一山形地区会長の挨拶に続いて鈴木和也先生が議長に就任し、総務部、事業部、保険部、学術部、広報部の順に令和5年度の事業報告、経理部から令和5年度会計報告そして会計監査報告がされました。

会員に承認された後、令和6年度事業計画案が事業部、保険部、学術部より話がありこちらも会員より承認され議事終了致しました。

他に報告等々が行われ順調に山形地区総会は閉会し懇親会へと会場を移しました。

### 山形地区秋季学術保険講習会

令和6年10月14日（日）

会場：山形国際ホテル

県理事の石川敏一保険部長を講師に迎え保険講習が行われました。柔道整復師の現在置かれている状況及び保険請求に関するお話を頂きました。

また、学術講習として、寒河江西村山地区の後藤雄二先生をお迎えして「匠の技伝承プロジェクト」についての講演実技をして頂きました。今回は橈骨遠位端骨折の整復固定そして超音波骨観察装置を使用しての観察の注意点等々講演して頂きました。柔道整復師の先人たちが伝承してきた整復固定術を再認識した講義となりました。なかなか骨折の整復固定する機会が減少している我々ですが、柔道整復師が持っている技を今後に残していく事の大切さを実感した講演でした。



石川敏一先生



後藤雄二先生

## 庄内地区だより

広報担当 丸山 稔

### 令和6年庄内地区総会

令和6年4月16日（日）酒田市中央図書館研修室（ミナト）において、令和6年度庄内地区総会が開催されました。

議長の進行により、令和5年各部の報告と令和6年度事業計画案、予算案、柔道救護計画案が承認されました。

その後レストラン、ル・ポットフーに場所を移して懇親会となりました。

森田廣県議、田澤伸一県議、大内理加顧問より挨拶を頂き、佐藤公司県柔道整復師会会長の乾杯で始まり、参加者同士の情報交換や会話で時の経つのも忘れ終始和やかな雰囲気の中お開きとなりました。



### 庄内地区学術講習会・保険講習会

令和6年9月16日酒田市勤労福祉センターにて学術講習会・保険講習会が開催されました。

後藤雄二先生をお招きして匠の技伝承プロジェクト・橈骨遠位端骨折～基礎編～の演題で講習会が開催されました。

長尾淳彦会長の挨拶ビデオ、橈骨遠位端骨折の説明、エコーの撮り方・実技、固定材料の準備・仮作製、背側で固定等の内容で講習していただきました。モデルを立てて実技の説明が解かりやすく良い復習の時間となりました。長時間の講習ありがとうございました。

次に、県保険部長石川敏一先生を講師にお迎えして、保険取り扱いについての演題で講習していただきました。保険取り扱いについて・県ローカルルール・受傷原因・受診照会・10月からの変更点等について説





明がありました。マイナンバー保険証への移行もあり業務も難しくなりますが乗り越えて行かなければいけません。先生、参加会員の皆様お疲れ様でした。



的な技でありながらもやはり長年の経験でしかできないしっかりとした手さばきにはまさに匠技と感銘を受けた次第です。また先生から、最近中足骨骨折で来院した患者の例を取り、整形外科と連携を取りながらその固定術を学ばせていただきました。



## 寒河江西村山地区だより

広報担当 藤田 直也

### 学術講習会

去る令和6年2月17日(土)、フローラ・SAGAE会議室にて学術講習会を行いました。講師は寒河江西村山会員、ほねつぎ名倉堂の佐藤敏先生から、「足関節捻挫について」と題しまして講習していただきました。先生はこの道約50年も接骨院をなされ、これまでも数々の骨折や脱臼を整復されてきた大ベテラン先生です。

始めに佐藤先生からホワイトボードで足関節の様々な形状からお話があり、次に実践で、厚紙を切りながら足の形状に合わせて副子を作り、そして包帯で固定する基本



### 令和6年度寒河江・西村山地区総会

去る令和6年4月6日(土)、ホテルシンフォニーにて令和6年度寒河江・西村山地区総会を行いました。

議長として、地区会長佐藤伸明氏の進行により執り行われ、議決事項といたしまして令和5年度事業報告、並びに収支決算報



告等、また令和6年度事業計画案、地区予算案等が話し合わせられ決議されました。

その他議案が出たのは、最近話題に上る（コアジャパン等からの）受診照会でした。寒河江・西村山地区会員にも多数寄せられており、今後の対応として（コアジャパンに限らず）、やはり問診票をしっかりと患者に書いてもらい記録を残しておくことが重要と話し合わせられました。

また、今年12月から始まるマイナンバーカードによるオンライン資格確認についても話し合わせ、4月時点ではまだ日整からメールで来るマイナ資格確認アプリ操作法が理解できず、これからの資格確認導入の設定が心配だと言う声もありました。ただ、まだこれから時間があるので状況を見ながら検討していくとの話し合いでした。

総会終了後は懇親会となり、ここではやはりざっくばらんに上記話題のスマホでオンライン資格アプリを見たり聞いたりしながらより懇親を深めていきました。



### 寒河江西村山地区保険講習会

去る9月29日（日）午後5時30分より、寒河江ハートフルセンターにおいて、保険講習会が行われました。

今回は、当地区保険部の後藤雄二先生よ

り、庄内地区で9月16日（敬老の日）に行われた保険部長の石川敏一先生による保険講習会に参加していただいた内容を当地区にて発表してもらいました。

内容といたしまして、毎年減少傾向にある保険請求金額内容と、患者への受診照会についての内容や医科との併給問題など。また、10月1日から始まった明細書発行の義務化についての内容。そしてまたマイナ保険証のオンライン資格確認についての対応法も話し合わせられました。

今後何かと課題が山積みであることから、私たち寒河江西村山地区会員もこれから先々の対応に苦慮しなければならないと感じさせられた講習会でした。



### 寒河江西村山地区学術講習会

去る12月7日（土）、柴橋地区多目的研修センターにおいて17時より学術講習会が行われました。今回は当地区会員後藤雄二先生より、橈骨遠位端骨折の整復・固定法

の技術指導を講演していただきました。

後藤先生は、日整の100周年記念事業「匠の技 伝承プロジェクト」の指導者養成候補の県代表のお一人であります。その先生が第一回目として各支部を回り技術指導を行っています。当地区の技術講義では、最初に日整会長 伊藤述史会長より動画で、匠の技伝承プロジェクトの趣旨についてのご説明がありました。近年私たち接骨院には骨折や脱臼の患者さんが来るのが少なくなってきたため、日整では古来伝統的な柔道整復術というのが忘れ去られることを危惧して骨折・脱臼の施術経験が少ない会員への技術指導を目的としています。その後超音波装置で取り扱いを観察し、整復法から固定法そして後療法の実践を学びました。

学術講習会後は懇親会があり、12月から開始のマイナンバー保険証取扱の話題など近況の情報に和やかな宴となりました。



## 最北地区だより

広報担当 原田 洋典

### 最北地区総会

令和6年3月23日（土）午後3時より、新庄市「新庄ニューグランドホテル」において、令和6年度最北地区柔道整復師会総会が開催されました。

総会は、早坂耐希総務部長の進行により執り行われ、初めに「柔道整復師倫理綱領」の唱和を全員で行いました。その後、加藤聡副地区会長の開会宣言、続いて荒川由紀春地区会長からの挨拶を頂きました。次に議長選出となり、議長に伊藤孝之会員、副議長に布川百合香会員、書記に原田洋典が選出され、定足数の確認を行い議事進行となりました。

議長の進行により、県理事会報告、審査員報告があり、その後令和5年度各部の報告と令和6年度予算案及び事業部と学術部計画案があり、それぞれ質疑応答が行われた後に承認されました。続いて県総会における会員提出議案や、その他について話し合いが行われました。

県総会における会員提出議案では、コロナ禍より続く患者数の減少に加え、物価高の影響も強く、診療報酬の改正を望む声が数多く見受けられました。それに患者照会により、患者様が柔道整復師に対し不信感を抱く場合が少なからずあり、何とか対策できないものかと、全会員の頭を悩ませておりました。

その他では、オンライン資格確認に必要なカードリーダー等の購入や今後の流れについて、SSB利用者とマキシー利用者との間で意見交換をし、熱い議論を交わしました。

昨年引き続き、役員は以下の通りです。

相談役	井莉 照仁会員
地区会長	荒川由紀春会員
副地区会長	加藤 聡会員
総務部長	早坂 耐希会員
会計部長	笹原 正吾会員
保険部長	菊池 邦寿会員
広報部長兼総務	原田 洋典会員
学術部長及び生涯学習担当	下山 剛会員
柔道部長	柴田 昌一会員
監事	渡辺 新会員

その後、会場を別にして懇親会の席が設けられ、井莉照仁相談役の乾杯のご発声を頂き宴に入り、美酒と料理に舌鼓を打ちながら終始和やかな雰囲気の中で会員同士の親睦が深められ、最後は石川敏一県理事の中締めで盛会裏の内にお開きとなりました。

### 最北地区保険・学術講習会

9月1日（日）午後1時より、大石田町町民交流センター「虹のプラザ」において、最北地区保険・学術講習会が開催されました。

学術講習会は最北地区会員早坂耐希先生を講師にお迎えし「匠の技の紹介」という演題で、重点部位である橈骨遠位端骨折についてご講演を頂きました。最初にプロジェクターを使って基礎である解剖等を、会員研修用標準テキストとにらめっこしながら学習し、続いて実技としてSSBさんの御協力のもと、最新エコー機による観察・診断法、橈骨遠位端骨折の整復法を二人一組になって実践いたしました。最近骨折を扱う数が減少し、我々の腕もやや鈍っていると思いますので、初心に帰り学生のような新鮮な気持ちで学ぶことができ

ました。今回は県学術担当理事の佐藤義弘先生にご出席いただきました。監視の目のお陰か、ほどよい緊張感の中で有意義な学術講習会となりました。

続いて、保険講習会は石川敏一県理事保険部担当を講師にお迎えし「保険取り扱いについて」という演題で、沢山の資料に基づいて、近年の保険請求額の減少、受診抑制をもたらす患者受診照会、10月より始まる明細書発行の義務化など、詳細にわたる点まで懇切丁寧にご指導頂きました。会員一同、日々変化する現状に遅れをとらないよう真剣に聞き入っていました。

今回講師を務めて下さった早坂耐希先生、石川敏一先生、お忙しい中、当地区会員のためにご講演を頂き、大変ありがとうございます。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

その後、「鯨けん」にて懇親会となりましたが、講習会で聞き足りなかったことを





質問したり、会員同士で情報交換したりと盛り上がり、会員それぞれが良い刺激を受けて、楽しい時間があったという間に過ぎお開きとなりました。



### 置賜地区だより

広報担当 手塚 義行

#### 置賜地区令和6年度通常総会

令和6年4月13日（土）に南陽市赤湯の「丹泉ホテル」において、置賜地区柔道整復師会令和6年度通常総会が開催されました。

総会は加藤慎也副会長の開会の挨拶で始まり、続いて梅津宏一会長の挨拶がありました。その後、御来賓挨拶で顧問の衆議院鈴木憲和先生に祝辞を頂きました。議長に鹿又尚博会員、書記に種村会員、酒井会員を選出し議事に入り、令和5年度事業報告



並びに各部活動報告、次に和5年度会計報告、監査報告、令和6年度事業計画（案）、令和6年度予算（案）が上程され、質疑応答を経て承認され、議長団の降壇で議事が終了しました。

その後、佐藤義弘県理事、江口信浩県理事より理事会等の報告があり、続いて報告・連絡事項が各部より行われ、加藤慎也副会長の閉会の挨拶により総会が終了となりました。





## 置賜地区柔道整復師会保険学術講習会

令和6年9月7日(土)に南陽市宮内「ワトワセンター会議室」において、令和6年度置賜地区柔道整復師会 保険・学術講習会が開催されました。

会は加藤慎也副会長・保険部長の開会の挨拶で始まり、梅津宏一会長の挨拶、江口信浩理事より県理事会報告等がありました。

続いて加藤慎也副会長・保険部長の講師紹介で保険講習会が始まりました。今年度は山形県柔道整復師会保険部長の石川敏一先生をお迎えし、「最近の健康保険取り扱い状況について」と題してご講演を頂きま

した。明日の診療に生かせる素晴らしいご講義でした。講義終了後、梅津会長が感謝の言葉を述べ、降壇されました。

続いて学術・保険講習会は、小松 光学術部長より「レセプト請求における疑問点と改善点」という演題で、レセプト請求時のQ&A的な形式で行われました。石川先生にもご回答をいただきました。日常のレセプト請求時に役立つご講演を頂きました。

最後に加藤保険部長の閉会の挨拶にて地区保険講習会・学術勉強会は終了し散会しました。



## 国民スポーツ大会冬季大会

副会長 武田 吉和

例年は厳冬2月に上記大会が開催されています。今年の2月は記録にないほどの暖冬で雪不足のためコースの短縮など色々苦労しましたが、関係各位の努力で「山形雪未来国スポ」として開催、当会はクロスカントリー選手団が宿泊した上山温泉「あづま屋」の部屋を借りて2日間体のケアボランティア活動として参加しました。

クロスカントリー選手は腰と下肢が中心で上肢はあまりないかと思ひ初日を迎えました。利用者はアスリート選手らしく筋肉質で常日頃から鍛錬されているのがわかりました。各先生方は明日もすばらしいパフォーマンスができるように活動しました。体ケアは腰と下肢ばかりだけでなく、肩甲骨周りや上肢などがあり体全体を使っていることを思い知らされました。今年で4年連続出場している選手は山形大会のように体のケアボランティア活動をしている道県が少なく体調管理が難しいとのことでした。

クロスカントリーは大会一週間前に会場入りして雪質とワックス調整が必要のために滞在期間が長く体のケアボランティア活動はありがたいと感謝の言葉をいただきました。

今回の活動では簡易ベッドを稲毛先生と事務所、株式会社グローバーからは物療器2台と簡易ベッド2台を借りました。ありがとうございました。以上で「山形雪未来国スポ」の報告とします。

ボランティア活動者一覧

江口 信浩・加藤 美有・川越 義徳  
佐藤 義弘・関 洋明・武田 吉和  
馳尾 順一・原田 哲也・前田 昭義



## 令和6年テーピングボランティア報告

広報担当 関 洋明

令和6年も昨年同様、各マラソン大会実行委員会よりの要請を受けて

- ・果樹王国ひがしねさくらんぼマラソン大会（会場 神町駐屯地及びその周辺）
- ・山形まるごとマラソン大会（会場 山形市総合スポーツセンター及び山形市市街地）
- ・天童ラ・フランスマラソン大会（会場 山形県総合運動公園及びその周辺）

以上、三大会主会場のブースに於いてテーピングボランティア活動を行いました。

活動参加者

- ・果樹王国ひがしねさくらんぼマラソン大会  
開催日：令和6年6月2日（日）  
稲毛 英俊・花輪 昇・花輪 春香・  
熊澤 和寛・関 洋明・富田 剛史・  
藤田 直也・早坂ひとみ・村岡恵太郎

以上9名

・山形まるごとマラソン大会

開催日：令和6年10月6日（日）  
 熊澤 和寛・川越 義徳・富田 剛史・  
 関 洋明・花輪 春香・早坂ひとみ  
 以上6名

・天童ラ・フランスマラソン大会

開催日：令和6年11月3日（日）  
 熊澤 和寛・川越 義徳・高梨 昭道・  
 富田 剛史・大木 徹・関 洋明・  
 花輪いづみ・花輪 春香・村岡恵太郎  
 以上9名

レース前のテーピングを中心にブースを訪れるランナーが多く、レース後はペアストレッチ等を中心としたコンディショニングを行いました。

次回以降もテーピングボランティアに参加していくことに対する課題は昨年までと同様で、テーピングボランティアへの協力者を増員です。折角ブースに来て頂いても対応出来ないことも多く、少なくとも各大会10名以上の協力者が必要と改めて感じました。ひがしねさくらんぼマラソン大会及び山形まるごとマラソンに於いては、トレーナー協会等他団体との共同ブース(※)でしたが、それでも協力者の人数不足は感じられました。マラソン大会開催地に近い先生方はもちろんですが、他の地域の先生方も御協力を是非お願い致します。

活動記録

(当会が担当したランナーの記録)

果樹王国ひがしねさくらんぼマラソン大会

開催日 令和6年6月2日（日）  
 会場 神町駐屯地及びその周辺  
 テーピングボランティア参加人数 9名  
 大会参加人数 8,000名  
 テーピングコーナー来場者数 132名  
 (男性 58名 女性 74名)

レース前後別来場者

レース前 100名 レース後 32名

年代別来場者

年代	10代以下	20代	30代	40代
人数	3	14	23	24
年代	50代	60代	70代	80代
人数	42	21	4	1

処置部位別（一人当複数処置部位有）

部位	頸	肩	背	腰	殿
人数	5	7	2	14	14
部位	大腿	膝	下腿	足	全身
人数	36	60	45	28	3

処置内容別

テーピング	101
マッサージ	30
アイシング	1
ストレッチ	24
その他処置	3

テーピング部位総数	232
テーピング処置平均部位数	約2.30



山形まるごとマラソン大会

開催日 令和6年10月6日（日）  
 会場 山形市総合スポーツセンター及び山形市街地  
 テーピングボランティア参加人数 6名  
 大会参加人数 5,200名  
 テーピングコーナー来場者数 96名  
 (男性 82名 女性 14名)

## ▶ボランティア活動報告

レース前後別来場者

レース前 72名 レース後 24名  
年代別来場者

年代	10代以下	20代	30代	40代
人数	0	5	18	24
年代	50代	60代	70代	80代
人数	30	17	2	0

処置部位別（一人当複数処置部位有）

部位	頸	肩	背	腰	殿
人数	2	2	5	17	3
部位	大腿	膝	下腿	足	全身
人数	40	19	51	12	1

処置内容別

テーピング	61
マッサージ	51
アイシング	1
ストレッチ	19
その他処置	0

テーピング部位総数	124
テーピング処置平均部位数	約2.03



天童ラ・フランスマラソン大会

開催日 令和6年11月3日（日）

会場 山形県総合運動公園及びその周辺

テーピングボランティア参加人数 9名

大会参加人数 5,444名

テーピングコーナー来場者数 153名

（男性 90名 女性63名）

レース前後別来場者

レース前 121名 レース後 32名

年代別来場者

年代	10代以下	20代	30代	40代
人数	2	11	17	35
年代	50代	60代	70代	80代
人数	52	30	6	0

処置部位別（一人当複数処置部位有）

部位	頸	肩	背	腰	殿
人数	2	2	0	10	8
部位	大腿	膝	下腿	足	全身
人数	42	83	48	44	1

処置内容別

テーピング	127
マッサージ	42
アイシング	2
ストレッチ	7
その他処置	2

テーピング部位総数	302
テーピング処置平均部位数	約2.38



### 西村山中総体並びに 西村山中学校新人体育大会の 救護活動報告

寒河江西村山地区 藤田 直也

寒河江西村山地区柔整師会のボランティアといたしまして、10年以上も恒例となりました例年6月に行われる西村山中総体大会と、9月に行われる西村山中学校新人体育大会の救護活動のお手伝いを行っています。



私たち会員が大会各競技場に待機し、もし試合中にケガなどした場合はテーピングやアイシングを施し適切な判断で簡易救護を行います。

今年度も中総体が去る6月15日・16日の両日、また新人戦が9月21日・22日の両日に、バスケットボール・バレーボール・野球・ソフトボール・柔道の5競技に救護活動を行いました。

毎年ながら県大会めざし熱気あふれる試合と、またその大会を応援する保護者の活気に満ちた大応援に魅せられる戦いでした。毎年ほとんどケガもなく、たまに打撲や軽い捻挫、また足がつったなど軽傷ではありますが、少しでも地域のお役に立てればとの想いで長年ボランティアを続けています。



## 第26回国際ノルディック・ウォーク in 鶴岡 報告

広報担当 丸山 稔  
つるおかスリーデーウォーキング2024

の3日目として第26回国際ノルディック・ウォーク in 鶴岡が令和6年9月16日（月・祝）に湯野浜小学校周辺で開催されました。

庄内地区から佐藤康悦氏、吉川譲氏、富樫翼氏、富樫吉勝氏、自分の5名でボディケアチームとして参加しました。

当日はノルディック・ウォークに138名の参加で、ウォーキング前後にボディケアに来られた方は32名でした。ケアを受けた皆さん口々に「楽になった～」と言って帰られた方、去年も来たから今年もお願いしますと言って来られた方、沢山いらっしゃいました。テーピングのニーズがほぼゼロだったので、来年はテーピングのアピールをもっとしたいと思います。参加の先生方お疲れ様でした。





# 書籍のご案内



学術部長 佐藤 義弘

## 「柔道整復師が知っておくべき法的知識Q & A」

弁護士 高津 陽介著 ¥3,630 (税込み)

接骨院で発生する法的トラブルは、保険者や損保会社との療養費の請求をめぐるもの、患者との治療の効果や情報管理をめぐるもの、従業員との労務トラブル等、多岐にわたります。

中にはカスハラ被害に遭う等のケースも散見され、柔道整復師は、自分の身を守るための法的知識を身に付ける必要があります。

本書では、業界団体である全国柔道整復師連合会の顧問として、上記のようなトラブル対応に実績のある弁護士が、施術所運営上押さえておくべき法的知識をQ & A形式で解説します。

- 第一章 柔道整復師とは
- 第二章 施術
- 第三章 療養費
- 第四章 交通事故
- 第五章 労災
- 第六章 患者トラブル
- 第七章 情報管理
- 第八章 広告
- 第九章 人事労務



柔道整復師として地域の健康のために長くご活躍されてきた本会の大ベテランの先生から、ご自身のほねつぎ人生を振り返って語って頂く「シリーズ 昔は良かったなあ」。  
第2回目は酒田市幸町で「沼本接骨院」を開業されている沼本芳郎先生です。

## 『治療一筋』

庄内地区 沼本 芳郎

山形県接骨師会に入会し、57年になりました。希望を胸に開業し、時代の流れと共に患者さんの疼痛も段々難しいことに何とか手技療法を修得したく、始めは学んでいたのですが…。

東京で整形外科の先生の前で学んでいる全国からの諸先生方に交じり、土曜日の仕事が終わると、夜行列車に妻と乗り勉強に行っていました。手技療法をこの田舎の酒田まで諸先生方々が教示してくれて驚いたものでした。

そんな中で十日会の発足。

北楯先生と一緒に黒羽根院長先生へ専門医学を十日会に、又黒羽根院長先生は大学勤務歴時代から蓄えた教材を使って講義が開始されました。

院長先生は十日会の為にテキストをつくり一日の仕事が終了してから教材作りに精を出してくれました。

外傷各種、整形外科疾患、スポーツ医学、救急蘇生法、リハビリテーション医学、義肢装具、老人医学、小児骨折、痛みの医学、薬の知識、日常遭遇する疾患の知識、各種テストの知識、診療録の知識、気象と気候の医学、足と靴の医学、日常用品の医学そして最後はテーマ「手の日本人、足の西欧人」でした。

こうして思いつくまま挙げるだけで膨大な量と内容でありました。

昭和64年	十日会3周年記念会	羽黒国際休暇村
平成3年8月	十日会ビアガーデン	黒羽根整形駐車場
11月	八人会昭整会	十日会合同研修(宮城県)
12月	犬の調教師のお話	阿部良一先生
平成4年6月	東北大会リハーサル	佐藤政行先生
12月	全国大会発表リハーサル	
平成5年2月	講演癌と食物	山形大学助教授 軍神弘美先生
4月	仙台婦人会館	操体法 三浦寛先生
平成6年6月	これより酒田会場	JR庄内荘
平成7年7月	東北ブロック岩手県大会	で佐藤政行先生が発表
平成9年9月	カイロプラクティック入門シリーズ	安彦尚人先生
平成11年6月	東北大会発表	うがい病の症例 白旗寛仁先生



平成13年 2月 十日会の14年間の月1回のペースで行ったセミナーに  
平成19年12月 十日会20周年記念 ガーデンパレスみずほ  
平成24年 手技療法自動調整法シリーズ 工藤明寛先生  
平成27年 2月 治療ツボ固有受容器 北楯誠一先生  
平成30年 4月 30周年記念式典祝賀会 富重

異業分野の歯医者さん、アマゾンの山口吉彦先生の冒険談、相撲界よもやま話（ちゃんこ鍋屋の主人）の話は、黒羽根院長先生だからこそその勉強会で、いつも心で合掌してました。我々の知らない分野を教えて頂き色々な角度から人の身体のなり立ちを学んだ様な気がします。黒羽根院長先生の所に行くのが楽しみでした。又、十日会の先生達に会うことも何故か心がホッとしました。

そんな中、何処に行く時も、車の用意をしてくれた黒沢孝先生。

「いつでも車は、出します。送り迎えは俺に任せてくれ！」と、いつも言ってくれる先生でした。平成30年4月26日、1週間だけの入院で他界したことに驚きとショックは大きかったのに、今年の令和6年に本多忠男先生の脳梗塞で入院と云う報告を聞いた時には、真っ先に黒沢先生とのことを思い出し、「こっちの世界に戻って来てくれ！」と祈らずにはられませんでした。心配していた所に、突然本人から電話あり、元気な声を聞いてホッとしました。今でも「良かった。」と神には感謝しました。

本多先生、無理せずに「日脚伸ぶ」の如く参りましょう！

昭和・平成・令和と歴史に刻まれる時代を治療一筋に生きてきた証しと思い…。  
今まで培ってきた宝の治療を患者さんに少しでも恩返しが出来れば嬉しいです。  
今年80歳に成り、一潮です。

「先生よかった、痛みがなくなった」と云う声を胸に今日も頑張ってます。

令和6年9月吉日



今回から始まったシリーズ「この人」に当寒河江西村山地区きっての多趣味であります細谷敏行先生をご紹介いたします。私の敬愛する細谷先生がどのようにご活躍しているのかインタビューをしてみました。

寒河江西村山地区広報担当 藤田 直也

質問：細谷先生、写真・バイク・蘭・スノーモービル・ランタン・DIYなど多趣味と聞いています。その他にも何かあるのでしょうか？

回答：はい、好奇心旺盛な性格でいろんなことに興味が沸きます。その結果多趣味だねと言われるようになっていました。ただ数年するとまた他の物に目が行ってしまうんですよ。それがだんだん大きくなっていきました。

接骨院を開業してからだと、鮎釣り投網に没頭しました。昼休みは毎日川に行き友釣りをを行い、夜もまた投網。また首の牽引機に投網をぶら下げ仕事中は投網の修理といった感じです。またヤナ釣りにも参加したりしていました。さつきの盆栽にも凝りましたね。100鉢位。

スポーツカイトも凝りましたがこれはすぐに冷めてしまいました。夢中になって楽しいのは3～4年の間です。10年もするとだんだん飽きてきて卒業です。

質問：現在も長く続けているのはありますか？

回答：君子蘭は長いですね。開業したてのころ患者さんに貰ったのが始まりなのでもう36年ほど続いています。ビニールハウスまで作りあまりにも広げすぎたのでやめるにやめられない感じになりました。カメラは、小学生のころから好きでした。押し入れに暗室作ったりもしていました。今でも冬山にでかけ写真展に出しています。

質問：いま一番夢中になっているのはなんですか？

回答：昨年、中型の免許を取りましたのでオフロードバイクでしょうか。バイクは、高校生以来です。古いポンコツバイクを分解したり組み立てたりして楽しんでいます。キャブレターも何回か分解すると簡単だと思えるようになってきました。また、スノーバイクも入手しましたので今年の冬はバイクで雪山を駆け巡りたいと思います。

質問：いやほんとうに多趣味ですよ。では最後に先生のご趣味の一つを詳しくご紹介してほしいのですが？

回答：はい、君子蘭の話でしたら何時間でも大丈夫ですが、あまり長すぎるのでコレクションのランタンの話でもしましょう。最近キャンプブームですからね。

# 空前のキャンプブーム (コールマンランタンに魅せられて)

寒河江西村山地区 細谷 敏行

会員の皆様も1度や2度キャンプに行ったことがあるのではないのでしょうか。ここ数年一人キャンプという言葉が出てきたあたりから、かつてないキャンプブームがテレビ番組でもよく取り上げられています。

キャンプ道具の老舗といえば「コールマン」。テント、椅子、バーナー、ランタン、シェード等\*COLEMAN\*と書かれている道具を目にしたことがあるかと思います。その中でも真夜中の太陽と異名をとるランタンは、永く愛され続けてコールマンを代表する一つです。

なぜ愛されているかという100年前のランタンの部品がいまだに手に入るということで、ランタンの部品をすべてを分解し組み立てられる、また自分でメンテナンスすることが可能だということです。使い捨てではなく、愛着を持って維持管理することができるのです。真鍮製の部品は、磨けば新品同様の輝きを取り戻します。調子の悪い部品を取り換えて、くすんだ部品を磨き上げれば、召使い同様に扱われていたシンデレラが舞踏会で踊っているかのようなまばゆい光を放つのです。

もう一つの要因としては、バースデーランタンを手に入れられることです。ランタンの底には製造年月が刻印されており、もしかしたら自分の誕生日と同じものが手に入れられることも可能だからです。

40~50年前の状態の良いものと20~30万円の値段がついてしまいます。到底購入することは出来ないのも、ヤクオフ、メルカリ、E-Bayなどで暇さえあれば目を通しながら、やっとのことで私の誕生日1961年5月刻印の中程度のものにめぐり逢うまで2年もかかりました。まだ逢えぬ彼氏に恋焦がれる乙女のように、逢えない時間が二人の距離を近づける如く、至福の時間をあたえてくれるのです。

また、年に1度(会員限定)1日で売れ切れになってしまうシーズンランタンと言われる限定ものが入手できるのも一つの要因になっているのかもしれない。年代により色形が変わりコレクションされている方も少なくないです。そのようなことで、コールマン博物館なるものも存在します。ランタンのみを扱った別冊なども発行されています。

その他、塗装が傷んだものは、全ての塗装を剥がし自分オリジナルの色に染め上げるなどリペアするのも一つの楽しみです。ガソリンに強い塗装、車と同じウレタン塗装は新しく買った方が良い位費用がかかりますが、それでも自分だけのオリジナルを作るのは楽しいものです。また、メッキなど特注できる世の中になりましたので自分でも手間暇かけて試してみましたが、売っているものより値段がかかってしまうのは言うまでもありません。

ここ100年の間に色は、シルバーからレッド、グリーン、つい最近までモスグリーンだったのでレッドの200Aは異常なほど人気があり、世界中から日本に骨董品中古品が流れ込むことになりました。それがきっかけかは定かではありませんが、現在のコールマンラン

## ▶シリーズ「この人」

タンはレッドになりました。販売された時はどこのスポーツ店でもすぐ売れ切れてすごい売れ行きでした。数年たってそれも落ち着きはじめ200Aの人気は下火となり、代わりにモスグリーンの286Aの人気が上がってきました。

現在使いやすいLEDライトが主流の中、キャンプ初級を過ぎると火をつけるのもマッチやライターでなく原始的にメタルマッチ（火打ち石？）や、手入れの必要な灯油やガソリンのランタンに行くのかもしれないね。

以上になりますが、人それぞれに趣味も違い、蓼食う虫も好き好きとよく言われますが、これからもコールマンランタンに魅せられて男のロマンが続くでしょう。





## 変革！柔道整復師！！

置賜地区 手塚 義行

### 〈患者照会!?〉

近年、患者照会が頻繁に来て患者来院数が激減しています。廃業に追い込まれ仲間もいます。確かに適正に施術を行っているか？調べるのは大切だとは思いますが。ただ、数カ月前のことで、記憶違いを誘うような文章、期日までの提出として気持ちを急がすような書き方はどうなのでしょう？また高齢者にも2、3カ月前のことを聞くのはいかがなものでしょうか？記憶が曖昧で覚えていないと感じます。ましてや、速達でも患者照会を送ってくる。そろそろ限界です!! それでは、どんな患者照会か？どのように感じたか？どのようにしたら良いか？今がチャンス、変革の時です!!

### 〈患者照会の患者配布資料〉

#### (1) 柔道整復師の施術を受けられる方へ

- |                    |                          |
|--------------------|--------------------------|
| 1. 対象となる負傷         | 捻挫、打撲、挫傷、骨折・脱臼（医師の同意を得て） |
| 2. 健康保険等を使えるのはどんな時 | 外傷性の怪我                   |
| 3. 治療を受けるときの注意     | 原因、受領委任、長期の場合医師に、領収書     |

#### (2) 健康保険証が使える場合、使えない場合

#### (3) 柔道整復師の施術を受けられる際の注意事項

#### (4) 医療費の適正化のため

このようなことが書かれています。一般の方、患者さんが見て、明確にわかる方はどのくらいいるでしょう？わからない方が大半だと思います。

(1)の1、2、3は分かると思います。

(2)の健康保険証が使えない場合

- ① 疲労性・慢性的な肩こりや筋肉疲労
- ② 脳疾患後遺症などの慢性病、
- ③ 医師の同意のない骨折・脱臼
- ④ 特に原因のわからない痛み
- ⑤ 内科的原因からくるコリ・痛み
- ⑥ 症状の改善が見られない長期の施術
- ⑦ 予防や慰安目的のマッサージ
- ⑧ 医療機関で同じ箇所の治療を受けいるとき

これらの場合は、全額自己負担になります、と大きく書かれています。

- ①ではスマホ等によりストレートネックになり、体調不良やケガに繋がります。
- ② 慢性で改善の兆しがない疾患

- ③ 医師に同意をもらってなく骨折・脱臼を施術（応急処置は別）をしている
- ④ 特に原因不明でわからない痛み
- ⑤ 内科疾患が原因でのコリ・痛み
- ⑥ 症状の改善が見られない長期の施術は、高齢者になっても働かなければならず、筋力低下等で繰り返し作業・休めず痛くても入社しなければならない。なかなか治癒とはならず、酷くならない様に施術をするため長期になる。
- ⑦ 予防として酷くならないように施術をして、次の日に働けるようにしている。
- ⑧ 医療機関と同じ箇所の治療を受けているとき

(2)は、患者は何となく分かると思います。保険診療ができれば、高額な整体やカイロをやるよりは、患者には大変よく感じるはずですよ。では、慢性によるもので、変形性膝関節症、腰部脊柱管狭窄症、肩関節周囲炎等では、捻挫・打撲・挫傷はしないのでしょうか？ケガをします。

(3)(4)では、同じ内容を2度書いています。なぜ2度同じことを書くのでしょうか？「接骨院は医療費の適正化がなされていなく、信用ならないから行くな！」みたいに感じます。患者数減少に追い込まれ、どこが適正でないのでしょうか？それでは、何が適正なのでしょうか？柔道整復師には、制限と圧力が強いようです！

#### 〈医療費の比較〉

令和3年度の厚生労働省による国民医療費報告で、比較した場合は、どうでしょう？

国民医療費総数	45兆 359億円
医科診療医療費	32兆4,025億円
歯科診療医療費	3兆1,479億円
柔道整復師療養費	2,905億円

柔道整復師療養費は、国民医療費総数から見ると、155分の1

医科診療医療費から見ると、112分の1

柔道整復師療養費は上記の比較を見ても分かりますが、医科に比べれば、雲泥の差です。患者照会で紙台・送料をかけて、これでもまだ柔道整復師の療養費が多いのでしょうか？今度は、QRコードをスマホで読み込んでネットで回答に対応する様にとのことです。よほど柔道整復師が気に入らないとしか思えません！

#### 〈良い循環のために〉

柔道整復師で保険が効かなくなれば、整体が悪いと言っているわけではないのですが、制限がなく資格のない整体やもみほぐしに行っておしまい、とでも言っているようなものです。それで、高額な料金を請求される場合があります。患者の金銭的負担が増えると感じます。保険診療にすれば、負担が少なく施術が受けられ、働ける体になれば、患者に良し、医療費の低下に良し！良い循環ですね！よって国民の安全安心を守るためには、国家資格

のある柔道整復師による保険診療が最良と考えます。

治療内容について保険者よりお尋ねすることがあります。とも書いています。

柔道整復師にかかったときは、負傷部位、施術内容、施術年月日の記録、領収書等を保管し、照会がありましたらご協力をお願いします。とも書いています。まるで柔道整復師は、負傷部位、施術内容、施術年月日の記録、領収書等をごまかすから注意しろ？とも言いたいような感じです。思われなくても良いようなことを、患者に思われました。

国で費用をかけてやらなくてはならないと思います。オークス、ガリバー、コアジャパン等の委託業者を手配して、雇った方が、経費がかなり掛かると感じますが!! 委託業者に支払った総額をお知らせ願いたいです。

### 〈この患者数減少は、どうしていただけるのですか?〉

患者照会で、委託業者によっては、「これは施術を制限するものではありません」と言うことも書いてないので、患者さんは、「行ってはいけないんだ!」と思ったそうです。

オークス、ガリバー、コアジャパン等の高齢者等の患者照会では、「この患者照会では、お金を請求するものではありません。接骨院の受診を妨げるものではありません。」と書いてあるところと、そうでないところがあります。書いていないことにより、患者数減少につながると言っても過言ではありません。どうしていただけるのでしょうか?

### 〈結論〉

時代は変わり、政治も変わり、色々な事柄も変わりました。物価も高騰しています。医療業界も変わり、我々柔道整復師も患者数減少により変わらなければならない時期に来ていると思います。今変わらなければ、明るい未来はないと思います。



現代病とまで言われている肩こり腰痛。医療費の増加、生活の質の低下、仕事効率に影響を与え、生産性の低下が起きると考えます。令和3年度の厚生労働省の報告によっても、全体の国民医療費は、45兆359億円。柔道整復師療養費は、減少し2,905億円です。国民医療費総数のたった155分の1です。どこが多いのでしょうか? 変革の時です!

国民の生活の質、健康を守るためには、保険診療による施術が急務だと考えます。鍼灸あんまマッサージ指圧師会でも軽度の捻挫・打撲・挫傷は施術可能とし、単なる(疲労性・慢性的な要因からくる)肩こりや筋肉疲労であっても3カ月まで施術可能なような制限を決め、保険適用にした方が良いと考えます。患者は、保険診療により金銭的に改善され、症状も改善され、生活の質又は心身の安定も得られると考えます。それにより医療費の低下・仕事効率のアップ・生産性の向上につながると考えます。保険診療に変えた方が国民の生活もより良くなると考えます。保険診療こそが、我々柔道整復師の生命線です。付度は終わりです。前進する時です!

患者ファーストで、法のさらなる改正を早急にお願ひ致します。

## 猛威を振るった緑の悪魔

最北地区 原田 洋典

「緑の悪魔」なんて表現すると大袈裟だと思われそうですが、個人的には身に染みてそう感じました。

今年は緑の悪魔ことカメムシが大量発生し、その駆除に大変な思いをした先生方が多かったでしょう。実は私もその一人で、夕方過ぎに玄関のガラス戸にカメムシがびっしり付着していた光景は悍ましく、初めて見る緑色のカメムシにパニックになってしまいました。訳が分からなくなり、臭いに耐えながらひたすらティッシュで捕獲していましたが、途中で埒が明かないことに気付き、対策をネットで調べることに…。

山形のカメムシといえば、茶色のクサギカメムシが定番ですが、今年は外来種ともいえる緑色のツヤアオカメムシが猛威を振るった年となりました。患者さんも「緑色のカメムシは生まれて初めて見た」と言う人ばかりでしたね。カメムシは照明の紫外線を好む習性があり、夜の街灯に集まっている姿がよく見られました。紫外線を最も多く放出する照明は白銀灯で、次に蛍光灯、一番少ないのがLEDライトです。最近ではLEDライトに変えている施術所が殆どだと思いますが、まだの所は来年のカメムシ対策として検討してみてもいいのかもしれませんが。私の施術所の隣が東根市運動公園なのですが、そこで子供達が夕方から夜にかけてサッカーの練習をしており、照明の白銀灯が煌々と輝いております。そのとぼっちりを受けているのは明らかですね。

駆除の方法ですが、ガムテープをカメムシに張り付けて二つ折りにする方法があったのですが、それでは時間が掛かり過ぎますし、仕損じると悪臭を噴霧されてしまいます。効率的だったのが、ペットボトルと洗剤の組み合わせです。大きめの空のペットボトルの上1/3を切り取り、下2/3に食器用中性洗剤を入れ（原液でも水で薄めてもOK）、上1/3を逆さにして下2/3にハメ込んで完成です。そのペットボトルをカメムシの下に構え、ハケのような物で掃って落とすだけで、短時間で大量に捕獲できました。カメムシは掃っても、ある程度落下しないと飛ばないケースが多く、それも功を奏していると思われます。落ちたカメムシは洗剤に浸かると呼吸が困難になり、2～3分で動かなくなるようです。

「今年はカメムシが多いので積雪が心配だ」との声をよく耳にします。しかし今回大量発生したツヤアオは、西の温かい場所からやってきたので参考にならないかもしれません。去年の暖冬により越冬した個体が多かった為、今年の大発生に繋がったとも考えられますので、これからは「今年は暖冬だから来年のカメムシ被害が心配だ」との声が増えるかもしれませんね。





## 酒席譚

いなげ ひでとし

若い頃は宝塚で男役を演じていたという美人で粋なママがやっているカウンターバーで友人4～5人と酒を飲んでいた時に、「小股の切れ上がった良い女」とはどういう容姿を言うのだろう、「小股」とは一体どこを指すのだろうという話題で盛り上がったことがあった。「鼠蹊部が鋭角的な人を言うのではないか」、「そんなことどうして外見からわかるんだ?」、「相撲の小股すくいから連想すれば内股のことだ」、「いやアキレス腱だ」、「細身の粋な姐さんを形容して言うのではないか」、「それじゃあ、小股とは何なんだ」。侃々諤々喧々囂々、意見は色々出るが、当然ながら結論は見えてこない。こちらの話が聞こえていたのか、隣の和服姿のカウンターの客がボソッと話すには、「花柳界では髪を結ったときに、うなじがすっきり綺麗な様子を小股の切れ上がったと言う」のだそうだ。とても興味深い話だが、おそらくこれは変化球で本筋からは離れているであろう。しかしその時以来「小股」はどこだという疑問がいつも頭の片すみにおいて、患者さんで山形大学の国文学の教授に尋ねたりもしたが、股のことだと仰るだけで今一つすっきりしなかった。

そんな折、テレビの鬼平犯科帳を見ていたら、梶芽衣子扮する「おまさ姐さん」が着物の裾を膝までめくり上げて粋に歩いているそのとても色っぽくもカッコいい姿を見て「あ、これだ！着物のめくれ上がった最上部が「小股」ではないのか」と思ったんですね。そしてその推理が相当良い線をいっていたことを裏付ける記述を先日見つけました。

丸谷オーのエッセイ「軽いつづら」のなかで、「杉浦日向子さんが書いた『ぶらり江戸学』に明確に書いてある」として、それを引用しているのだ。孫引きになるが紹介します。

——「小股」というのは「股の付近」で、大体、脚の付け根あたり。正面から見ると多少O脚。「聖子ちゃんの足のようなO脚型」で、「左右のくるぶしのところはちゃんとつくのに、膝はつかない」。それで「真横から見るとかすかにS字型を描いている」。かういう脚の女人がその上に着物をまとふと、実に色っぽい。歩いたときS字型のラインが着物の裾をたくみに開く。それがいい。さらに、当時の着物の仕立て方は合せが浅かったので、歩いたり風が吹いたりすると、膝上20cmくらゐまでまくれた。そのためおしゃれな女は内股の近くまで白粉（おしろい）を塗った……——

現代と江戸時代とではスカートと着物のせい、良い女になりうる脚の条件が大分違うが、着物の裾もチャイナドレスのスリットも、見えそうで見えない色っぽさと言うのは今も昔も変わらないようだ。まあ兎にも角にも、山大の教授まで巻き込んだ小股論争はめでたくピリオドが打たれたのでありました。

\*

酒席での話題は一体に、今の話のような他愛もないものが一番だ。仕事の話はしない方が良く、酒がまずくなる。酒の話・女の話・趣味の話・食べ物の話、大体こんな話題を肴に飲むに限る。

飲んだついでに股の話をもっと展開すると、英語で股関節のことをHip Jointと言うのだが、これが俺には気に入らない。訳すと尻関節になるじゃあないか。Crotchという股を意味する単語はあるのにどうしてHipなのか。四つ足の牛馬の様な動物なら尻関節でも解るが、人間の股関節もHip Jointというのは納得がいかない。先生もそう思うでしょう。更に突っ込んで考えれば、古くから肉食を主としてきた欧米と、そうでない日本との違いであるとか、或いは日本では男女がことをイタす時には、向かい合うのが正常なのに、欧米では四つ足動物のようにイタすのがスタンダードなのではないかという疑問等、文化人類学的比較研究のようで、話の柄が大きくなっていい。こんな楽しい議論を酒を飲みながら展開し酔いが回っていくのが良い。

酒飲みは奴豆腐にさも似たり 初め四角であとはぐずぐず（三代目三遊亭金馬）

ところで先日人間ドックを受けてきたのだが、その結果肝臓が少し弱っているということで、保健師から「少しアルコールを控えて、高蛋白の大豆を摂りなさい。」と言われた。「大豆は毎日摂っていますよ。夏は冷奴に枝豆でしょう。冬は湯豆腐に揚げだし豆腐、厚揚げ。鍋にも豆腐は欠かしません。」

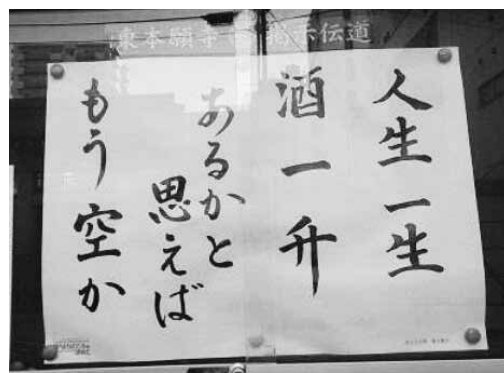
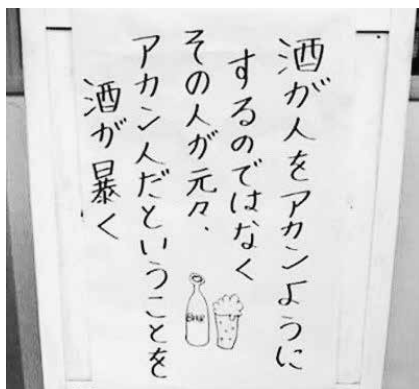
「じゃあ夕食に炭水化物も摂取して下さい。」

「炭水化物ですか。夜は毎日飲みますので、太ると悪いからご飯は食べないことにしてるんです。」

「だったらお酒の方を控えて下さい!!」

と叱られたのであります。でもそう言われても、酒は俺にとって「百薬の長」でもあるし「憂いの玉帯（たまははき）」でもある。精神安定剤やユンケルの役割もする。飲むためにはどんな屁理屈もこねるのだが、でも全く飲めなくなっても困るので、ここは体を壊さないように毎日飲もうと、少し妥協することに決めたのでした。

酒飲みは飲むためにはどんな努力もするのだ。



平成8年11月号社団法人山形県接骨師会会報に投稿したものを加筆修正し再掲しました。

◇令和6年度 会の動き◇

**令和5年12月**

- 5日 山形県の立入検査（事務所二階会議室）
- 9日 令和5年度中間監査会開催（事務所二階会議室）
- 10日 理事会開催（事務所二階会議室）  
広報部会開催（事務所二階会議室）
- 13日 柔整審査委員会（協会けんぽ・事務所二階会議室）  
健保連山形連合会との定例業務打合せ会に佐藤会長、県保険部理事が出席（山形市）
- 14日 国保審査委員会（寒河江市）
- 26日 労災審査委員会（山形市）

**令和6年1月**

- 4日 新春賀詞交歓会に後藤事務局長が参加（山形市）
- 10日 柔整審査委員会（事務所二階会議室）
- 18日 国保審査委員会（寒河江市）
- 30日 労災審査委員会（山形市）

**2月**

- 4日 令和5年度山形県柔道選手権大会に救護班として武田吉和会員・馳尾順一会員を派遣（上山市）
- 11日 「匠の技伝承」プロジェクト指導者養成講習会オンライン（事務所2階会議室）
- 14日 柔整審査委員会（事務所二階会議室）
- 15日 国保審査委員会（寒河江市）
- 18日 第42回山形県少年柔道大会に救護班として武田吉和・馳尾順一会員を派遣（上山市）
- 24日 理事会開催（事務所二階会議室）  
山形県中学生柔道1年生強化ブロック大会に救護班として高橋良幸会員を派遣（山形市）
- 27日 労災審査委員会（山形市）

**3月**

- 13日 柔整審査委員会（事務所二階会議室）
- 14日 国保審査委員会（寒河江市）
- 26日 労災審査委員会（山形市）
- 31日 第13回公益社団法人山形県柔道整復師会少年少女柔道大会・形競技会開催（上山市）

**4月**

- 6日 東北ブロック会第1回理事会に佐藤会長、武田副会長が参加（秋田市）
- 7日 東北ブロック会論文審査会に佐藤義弘学術部長が出席（秋田市）
- 10日 柔整審査委員会（協会けんぽ・事務所二階会議室）
- 13日 監事会開催（事務所二階会議室）
- 14日 理事会開催（事務所二階会議室）
- 18日 国保審査委員会（寒河江市）
- 30日 労災審査委員会（山形市）

**5月**

- 6日 第41回山辺杯中学校柔道大会に救護班として武田吉和会員・馳尾順一会員を派遣（山辺町）
- 8日 柔整審査委員会（協会けんぽ）

- 15日 自主審査委員会（事務所二階会議室）
- 16日 国保審査委員会（寒河江市）
- 25日 第67回通常総会・理事会開催（山形国際ホテル）
- 28日 労災審査委員会（山形市）
- 31日 令和6年度山形県警察逮捕術大会に救護班として武田吉和会員を派遣（天童市）

## 6月

- 1日 東北ブロック会第2回理事会に佐藤会長、武田副会長が出席（秋田市）
- 1～2日 令和6年度第75回山形県高等学校総合体育大会に救護班として高橋良幸会員・富樫眞一郎会員を派遣（上山市）
- 2日 東北ブロック会学術部会佐藤義弘学術部長が出席（Zoom）
- 9日 京都府柔道整復師会法人設立70周年・組合設立35周年記念式典 齊藤相談役、佐藤会長が出席（京都府）  
JOCジュニアオリンピックカップ2024年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会に救護班として武田吉和会員・渡辺栄一会員を派遣（山辺町）
- 12日 柔整審査委員会（協会けんぽ・事務所二階会議室）
- 13日 国保審査委員会（寒河江市）
- 15～16日 第77回山形市中学校総合体育大会柔道競技に救護班として五十嵐宏会員を派遣（山形市）
- 16日 本会三役と地区会長会開催（事務所二階会議室）  
広報担当者会議（事務所二階会議室）
- 23日 総務担当者会議（事務所二階会議室）  
保険担当者会議（事務所二階会議室）  
令和6年山形県少年少女柔道ワッペン大会に救護班として武田吉和会員・馳尾順一会員を派遣（上山市）
- 25日 労災審査委員会（山形市）
- 30日 学術担当者会議（事務所二階会議室）  
柔道担当者会議（事務所二階会議室）

## 7月

- 7日 北海道学術大会に佐藤会長が出席（札幌市）
- 10日 柔整審査委員会（協会けんぽ・事務所二階会議室）
- 13～14日 第78回国民スポーツ大会県予選会兼第51回東北総合スポーツ大会山形県予選会  
救護班として土門潤会員・齊藤沙絵子会員・佐藤生也会員・白旗寛仁会員を派遣（酒田市）
- 18日 国保審査委員会（寒河江市）
- 20～21日 第64回山形県中学校総合体育大会柔道競技に救護班として武田吉和会員を派遣（上山市）
- 27日 東北ブロック会少年柔道大会・形競技会開催（秋田市）
- 28日 東北ブロック会学術大会秋田県大会開催（秋田市）
- 30日 労災審査委員会（山形市）
- 31日 東北ブロック会山形県大会打合会（山形市）

## 8月

- 9日 柔整審査委員会（協会けんぽ・事務所二階会議室）



- 11日 兵庫県岩本芳照先生の叙勲祝賀会に齊藤勝典相談役が出席（神戸市）
- 15日 国保審査委員会（寒河江市）
- 18日 山形版 Re:Bone 担当者会議開催（事務所二階会議室）
- 24日 東北ブロック会会長会・四部会が開催された（秋田市）
  - 会長会 佐藤公司会長
  - 保険部会 石川敏一保険部長
  - 学術部会 佐藤義弘学術部長
  - 広報部会 東北ブロック会広報部長 武田吉和副会長 稲毛英俊広報部長
  - 柔道部会 馳尾順一経理部長
- 27日 労災審査委員会（山形市）

## 9月

- 1日 理事会開催（事務所二階会議室）
  - 最北地区学術講習会に講師として早坂耐希会員を派遣（大石田町）
- 7日 置賜地区保険講習会に講師として石川保険部長を派遣（南陽市）
- 8日 東京都学術大会に武田副会長が出席（東京都豊島区）
- 11日 柔整審査委員会（協会けんぽ・事務所二階会議室）
- 12日 国保審査委員会（寒河江市）
- 16日 庄内地区保険講習会に石川保険部長・学術講習会に後藤雄二会員を講師として派遣（酒田市）
- 19日 東北ブロック会山形県大会打合会（事務所二階会議室）
- 21日 会報発行にかかる取材（山形市）
- 24日 労災審査委員会（山形市）
- 29日 寒河江・西村山地区保険講習会開催された

## 10月

- 6日 愛知県柔道整復師会創立100周年・組合設立60周年記念式典 佐藤会長が出席（名古屋市）
  - 第32回山形県少年少女スポーツ交流大会に救護班として武田吉和会員・馳尾順一会員を派遣（山辺町）
- 9日 柔整審査委員会（協会けんぽ・事務所二階会議室）
- 13日 山形地区保険講習会に石川保険部長・学術講習会に後藤雄二会員を講師として派遣（山形市）
- 17日 国保審査委員会（寒河江市）
- 19日 第3回東北ブロック会理事会に佐藤会長・武田副会長・稲毛副会長（秋田市）
  - 令和6年度山形県中学校新人体育大会
    - （南ブロック大会）柔道競技に救護班として渡辺栄一会員・高橋良幸会員・富樫眞一郎会員を派遣（山辺町）
    - （北ブロック大会）柔道競技に救護班として佐藤英明会員・高坂美恵子会員を派遣（酒田市）
- 27日 第69回山形県南北対抗柔道大会・山形県柔道高段者大会に救護班として高橋良幸会員を派遣（山辺町）
- 29日 労災審査委員会（山形市）

## 11月

- 2～3日 第65回山形県高等学校新人柔道大会に救護班として武田吉和会員・高橋良幸会員を派遣（上山市）
- 9日 令和6年度山形県中学校新人体育大会（決勝大会）柔道競技に救護班として武田吉和会員を派遣（山辺町）
- 10日 令和6年度保険・学術講習会（国際交流プラザ ビッグウイング）  
「匠の技伝承」プロジェクト指導者養成講習会オンライン（事務所2階会議室）
- 13日 柔整審査委員会（協会けんぽ・事務所二階会議室）
- 14日 国保審査委員会（寒河江市）
- 16～17日 第47回全国高等学校柔道選手権山形大会に救護班として高橋良幸会員・山川大地会員を派遣（上山市）
- 17日 日本柔道整復師会全国少年少女柔道大会・形競技会（東京都・講道館）
- 26日 労災審査委員会（山形市）  
J A 共済連山形との連絡協調会議 佐藤会長・石川保険部長・白旗理事出席（山形市）

### 会員の異動

入会 小座間泰巳（変更） 鈴木 康平

退会 相澤 茂樹 佐藤 公逸 須藤 十

### 編集後記

新様式になって第2回目の今年は、まったくの手探りだった昨年とは違い、編集委員の皆様も要領を得たように編集作業はスムーズに行うことができました。「シリーズ・昔は良かったなあ」を寄稿して頂いた沼本先生は現在も熱心に会合に参加されて本当に頭が下がります。また「シリーズ・この人」の細谷先生は蘭の愛好会の会長をされるなど、とことん突き詰められる先生で、今回提供頂いた表紙写真も本当に素晴らしい作品です。今後もお元気でご活躍頂きたいと思います。 (稲毛 英俊)

今年度の県会報は、昨年度の100周年記念号から通常の形態に戻った会報発行となりました。

この号も、企画の段階より広報部長はじめ各広報委員の意見や思いの詰まった内容となっております。また、会員の皆様からも多数の投稿を頂きました。大変ありがとうございました。発行に際し、関係者各位の御協力に感謝申し上げます。 (江口 信浩)

**編集委員** 関 洋明・藤田 直也・手塚 義行・原田 洋典・丸山 稔

令和7年1月20日発行

公益社団法人 山形県柔道整復師会

〒990-0829 山形県山形市五日町15番10号

電話 023 (633) 3202

発行人 佐藤 公司

編集者 稲毛 英俊

制作・印刷所 中央印刷株式会社



# 「健康に暮らせる社会」

を目指して…

## *Our Company's Policy*

弊社は、整骨院、接骨院、鍼灸院、整形外科、クリニック様へ定期的に訪問をさせて頂き、医療情報やセミナー、最新の物療器、医薬品、衛生材料等をご提案させて頂いております。

また、これから御開業をお考えの先生方には、これまでの実績を基にわかりやすく丁寧な対応を心がけております。

先生方への物療器、医療用品のご提案、ご提供を通して一日でも早く、すべての患者様が笑顔になれるお手伝いをさせていただきます。



痛み解決の  
ソリューションサービスを  
目指して

**Medicell**  
MINI Pro 8

## 株式会社グローバー

〒981-8002 宮城県仙台市泉区南光台南2丁目17-8

[Tel] 022-781-7388 [Fax] 022-781-7389

[Email] info@growber.co.jp

[URL] www.growber.co.jp

お問合せはこちらまで

 0120-05-9187



## 超音波観察装置

骨・軟骨・筋・腱・靭帯などがリアルタイムに観察できます。



**Viamo sv7**

医療機器認証番号：229ACBZX00025000  
製造販売元：キヤノンメディカルシステムズ株式会社



**Aplio air**

医療機器認証番号：306ACBZX00021000  
製造販売元：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

## HS-2200

医療機器認証番号：225AHBZX00034  
製造販売元：本多電子株式会社



大切な超音波画像を USB メモリで簡単取り込み・保存できます!



## 柔道整復師限定

詳しくは担当営業にお尋ね下さい。

## 導入実績 10,000 件以上!!

接骨院・整骨院のレセコンなら  
**業界 No.1 の「三四郎くん」**

柔道整復師向 事務管理システム

# 三四郎くん

使い勝手の良い操作性はもちろん療養費改正等の保険改正にすばやく対応。迅速サポートでご好評を頂いている「三四郎くん」は常に進化を続ける信頼と実績の事務管理ソフトです。



※一部ご希望に添えない場合があります。

**SSB** 株式会社 エス・エス・ビー

【仙台営業所】

〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町5-2-10 卸町斎喜ビル301号  
TEL 022-236-7211 / FAX 022-236-7212

ホームページはこちら▶

<https://www.sanshiro-net.co.jp/>



最新柔整情報が読める!! 柔整ホットニュース  
<https://www.jusei-news.com>

# 痛

みの治療に新しい提案  
即効深部刺激、サーノスだけのPDMウェーブ搭載



表層部位から深層部位まで刺激をコントロール。  
新開発の『PDM波形』を搭載。

KANAKEN

低周波治療器

# SARNOS

—サーノス—

低周波治療器

**SARNOS (サーノス)**

KE-548 本体価格 **850,000円**+消費税

(クラスII/特管) 認証番号: 222ALBZX00038000

- 定格電圧: AC100V
- 電源周波数: 50/60Hz
- 電源入力: 100VA
- 最大出力電圧: 130Vpp±20% (500Ω 負荷時)
- 最大出力電流: 70±10mA Arms (500Ω 負荷時)
- 出力周波数: 1.36kHz±10% ~ 1.74kHz±10% 2.7kHz±10%
- 出力波形: A、B
- 出力チャンネル数: 6
- 安全装置: ゼロスタート方式・ストップスイッチ・電源ヒューズ5A
- 本体の寸法: 幅330mm×奥行351mm×高さ226mm
- 本体の重量: 約5.2kg
- 保護の形式: クラス I 機器
- 保護の程度: BF形装着部



【付属品】

- 電源コード ..... 1本
- アースコード ..... 1本
- 2P-3P交換プラグ ..... 1個
- 導子コード ..... 黄緑橙各2本
- 丸型湿性平導子 ..... 黄6個・青6個
- マジックバンド ..... 長3本・短3本
- 添付文書 ..... 1部
- 取扱説明書 ..... 1部

ただいまデモンストレーションを実施中です。  
お気軽にお問い合わせください。

総発売元 **株式会社 カナケン**

本社: 〒225-0002 神奈川県横浜市青葉区美しが丘2-17-39  
TEL 045-901-5471代 FAX 045-902-9262  
オンラインショップ <http://e-kenkou.jp/> E-mail [info@kanaken.co.jp](mailto:info@kanaken.co.jp)

大阪営業所: TEL 06-6935-3016代 FAX 06-6935-3017  
新潟営業所: TEL 025-286-0521代 FAX 025-286-8870  
福島営業所: TEL 024-961-7211代 FAX 024-961-7221  
仙台出張所: TEL 022-287-6273代 FAX 022-287-6218  
千葉出張所: TEL 043-286-6466代 FAX 043-286-6366



接骨院／鍼灸院・マッサージ院  
レセコンソフト *ActionPlus*

- ◆ 軽快な操作性／使いやすいメニュー画面
- ◆ ミスを防ぐデータチェック機能の充実
- ◆ 定期アップデートで最新状態を常にキープ
- ◆ 外部機器オプションも取り揃えています！  
(レシートプリンタ・バーコードリーダー)
- ◆ 予約一覧表・予約票も作成・発行可能！  
予約一覧から実績登録も可能になりました！



サンプルページはこちら⇒  
ロゴ製作や診察券・チラシ／リーフレット  
製作も、コンパスにおまかせください！



名古屋の『気の利くエンジニアたち』の会社！

有限会社コンパスは、施術に携わるすべての方をサポートしてます！

公式 SNS もチェック！

◆ Twitter 公式アカウント



@compass\_co\_NGY  
#愛知Twitter会

◆ LINE 公式アカウント



@compass.co



超音波画像観察装置

GEヘルスケア製 『Vscan Air CL』

- ◆ 約200gという軽さで、連続使用時間は約50分！  
小型かつバッテリー内蔵で、どこでも使用OK！
- ◆ iPhone・iPad等の端末とかんたん無線接続！  
(Wi-Fi/Bluetooth接続)
- ◆ お手元で画像をチェックできるのでとってもお手軽！
- ◆ 充電はQi規格方式なので、台に置くだけでOK！



資料請求・製品デモ(無料/対面 または オンライン)のご依頼はこちらから！

◆ お電話 052-957-3186 ◆ 公式HPお問い合わせフォーム(24時間受付OK！)



有限会社 コンパス  
<https://www.compassnet.jp>

〒461-0001 愛知県名古屋市東区泉1-18-3 泉ステイトリービル8F  
営業時間：平日(月～金曜日) 9:00～17:00 (土・日・祝祭日は休業)

日本柔道整復師 協同組合員のみなさまへ

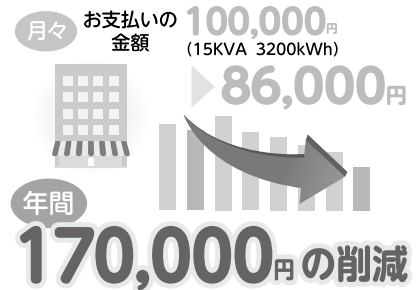
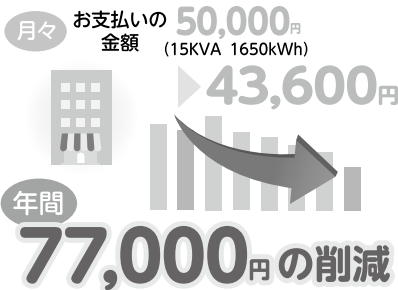
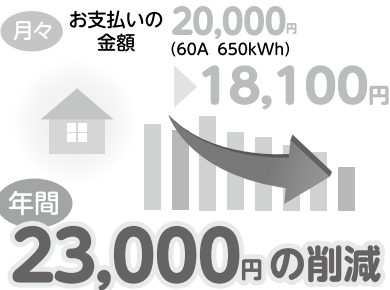
電気料金見直しでコスト削減！



Powered by ミツロコヴェssel

電力自由化で、  
電気は選んで買う時代！

東京電力との比較の場合 電気代をもっとお得に！



気になる疑問におこたえします！

- 切り替えることによって停電が増えたりはしません！ ● 品質は変わりません！
- 切替に際し、スマートメータに交換作業が発生しますが、費用はかかりません！
- 検針伝票を用意していただき、お申込書にサインしていただくだけでOKです！

日本柔道整復師協同組合指定登録業者

お問い合わせ先

組合員  
ミツロコでんき  
専用窓口



0120-983-037

受付時間 9:00～19:00  
(日・祝日を除く)

▲ ミツロコグループ

お客さまアドバイザーは  
**フコク生命オリジナルで当地キティとともに**  
**夢と安心をあなたにお届けしていきます。**



山形支社オリジナル  
 で当地キティ

**HelloKitty**

© 2025 SANRIO CO., LTD.  
 APPROVAL NO. L654635

「ハローキティ」は、フコク生命のイメージキャラクターです。

富国生命保険相互会社 山形支社 〒990-0043 山形市本町 2-1-2 山形フコク生命ビル 5F TEL：023-631-3583

人と人の間に  
**フコク生命**  
 THE MUTUAL

Ⓜ広-014-0131 (2025.1.31)

おもてなしの心でお待ち致しております。

# 山形国際ホテル

JR山形駅より徒歩6分・山交バスターミナル南隣  
 山形市香澄町3-4-5 TEL.023-633-1313

[www.kokusaihotel.com](http://www.kokusaihotel.com)



地元アフター  
**安心・迅速・親切**



フリーダイヤル  
**0120-411-822** インターネットでは「マキシー」と検索して下さい。

開  
 発  
 元

**マキシー株式会社**

静岡県富士市本市場新田63-5

接骨院専用レセプト発行システム

**THE柔**

- コンピュータ初心者でも簡単操作
  - 日ごと処理、月ごと処理
  - レセプト発行
  - カルテ発行・管理、電子カルテ化
  - 日ごとのメモ機能
  - 月報、日報、多種帳票
  - 後期高齢者、各種保険対応
  - 地区別帳票対応
  - 自賠償、労災対応
  - 長期理由、負傷原因
- 厚労省領収書レシート対応

**サンキョーシステム** 担当 折原 正清

山形県山形市南館3-19-6 電話・FAX 023-645-3631

お問い合わせ先 **080-6050-3631**





創立36年 全国3000件以上に導入頂いているレセコン「BOOSTERシリーズ」。

## 必要な機能を必要なだけ導入して、 院の業務を一元管理できます。

定期的なアップデートで、常に最新のシステムをご利用頂けます。



### 柔軟システム

- ・一般保険・自賠責・労災
- ・各種証明書印刷・患者宛名印刷
- ・返戻を防ぐ入力内容チェック機能
- ・メール一括送信機能
- ・その他機能多数



接骨院 無資格の患者管理からレセプト請求作業が出来ます。入力ミスを防ぐ入力内容チェック機能を備えています。

### 鍼灸・マッサージシステム

- ・往診回数自動算定
- ・同意書印刷
- ・同意期限切れチェック
- ・個人請求対応
- ・その他機能多数



鍼灸・マッサージの患者管理からレセプト請求作業が行えます。複数の施術部によるデータ管理も可能です。

### 集計分析・自費 物販管理システム

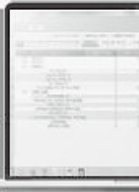
- ・自費 物販メニューの作成
- ・単価 仕入値設定
- ・商品・患者別売上管理
- ・薬剤監査、曜日別、年代、男女別各種集計
- ・各種条件集計分布データ出力
- ・その他機能多数



自費患者の来院歴上の価格や保険を含む全データの集計分析が行えます。請求や他の現状把握に役立ちます。

### 財務連動システム

- ・仕訳入力・簡単取引入力
- ・前年同月対比表・申告書作成
- ・予算実績対比表
- ・その他機能多数



毎日の取引データ、月末の保険請求金、保険外料金の附帯データを入力と同時に自動作成し、財務データに取込み可能です。

### お客様からいただいたご質問についてお答えします

- Q 導入時はどのような保守サポートをしてくれますか？**
- A** 担当営業が訪問し、システムのセッティング、基本の操作方法からレセプト提出の流れまでを徹底的に丁寧に説明いたします。他社メーカーからのデータ移行もご相談ください。
- Q 保険の制度改定や料金変更などの対応は？**
- A** 専任、バージョンアップの更新CDを郵送させていただきます。

- Q パソコンが故障した場合どうすれば良いですか？**
- A** 修理期間中は代替機を準備にて、貸し出してあります。

### 業務効率をさらに向上させる追加機能



- バーコードリーダー** 診療券にバーコードを印刷し受付処理ができるほか、請求作業の処理が楽になります。
- レシートプリンター** 2010年9月より必須となった領収証や明細書がデータ連動で簡単に発行できます。
- リライト式診療券システム** 業務券のみ取りで簡単に再発行。他院との連携にも有効です。



日本システムクリエイト株式会社  
NIPPON SYSTEM CREATE CO., LTD.

資料請求・デモのご依頼はお近くの営業所へご連絡ください

ホームページ <http://www.n-s-c.co.jp>

東京本社  
TEL 03-3736-1151  
〒114-8721 東京都大田区磯田  
6丁目37番1号 ニッセイアミューズビル

大阪営業所  
TEL 06-6221-2752  
〒541-0041 大阪府大阪市東区  
芝田1丁目1番9号 ハウスビル5F

名古屋営業所  
TEL 052-218-5875  
〒460-0001 愛知県名古屋市中区  
栄1丁目1番1号 栄ビル5F

九州営業所  
TEL 092-481-7377  
〒810-0001 福岡県福岡市  
東区東区1丁目1番1号  
東区東区2丁目1番1号

東北営業所  
TEL 022-797-8101  
〒980-0001 宮城県仙台市  
青葉区大町2丁目10番14号  
TAKAYUKIビル509号



## 家族を乗せて 走るから、安心は 三つ星を選ぶ。

もしものときの、頼れる保障。



JAの自動車共済グルマスターなら、  
**充実した保障とサービス**を  
ムダなくお得に備えられます。

くらしの保障、相談するなら



※ご加入にあたりましては、お近くのJAへお問い合わせください。  
■JA共済ホームページアドレス <https://www.ja-kyosai.or.jp>

24481050096